

工 事 番 号							
設計年度	令和 5 年度	<p style="text-align: center;">東本通土地地区画整理工事 (5-11工区)</p> <p style="text-align: center;">東本通土地地区画整理事業</p> <p style="text-align: center;">三原市本郷南三丁目・四丁目</p> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;"> <div style="border: 2px solid red; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; color: red; font-weight: bold;">仕様書</div> <div style="border: 2px solid red; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; color: red; font-weight: bold; margin-top: 10px;">単市</div> </div>					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
道路築造 L=112.2m W=6.0m 土工 一式 排水構造物工 L=103m 舗装工 A=1088m ² 構造物取壊し工 一式 仮設工 一式							

特記仕様書

第1章 総則

第1節

適用

- 1 本特記仕様書は、東本通土地区画整理工事（5-11工区）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和5年8月）広島版**※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・ その他関連規格類

第2節

情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
 - 広島県工事中情報共有システム
 - <https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は、工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第3節

法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』
 - (2) 上記(1)の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第2章 施工条件

第1節

工程

1 施工時期・時間の制限

施工内容	残土運搬
時期	全工事期間
時間	8：30～17：00（作業可能時間）
施工方法・理由	搬入路が通学路であるため、登下校時間は工事用車両の通行を行わないこと。

- 2 工事間調整
本工事の施工にあたっては、各種関連工事施工者等と工事順序・工程等について受注者が主体となって協議・調整を行うこと。地権者との綿密な調整を図る必要があるため、工事順序は監督員の指示に従うこと。
- 3 余裕工期
本工事の工期には、関連する別途工事および地元説明ならびに地権者協議による調整期間を見込んでいる。
- 4 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査
調査項目 地下埋設物
調査時期 工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする）
- 5 施工条件
舗装工の施工については、関係権利者の安全性の確保、その他工事等の調整により路線（工区）ごとの施工とすること。
安全性と他工事との調整が確保できる場合のみ一連の施工とする。
舗装工の施工については、施工後に占用工事等による掘り返しがないよう、時期を調整すること。
区画整理後の境界に沿って構造物（水路、擁壁等）を施工する時は、事前に測量を行う必要があるため、時期を調整すること。

第2節 公害対策

- 1 公害防止
施工方法 構造物取壊しにおいて、民家に隣接しているため、低騒音型機械を使用するものとする。
地元から苦情が出た場合は監督員と協議すること。
粉じん防止の散水は、随時行うこと。特に構造物取壊し工・盛土工においては散水しながら施工すること。
建設機械・設備 低騒音型機械
- 2 事前・事後調査
調査区分 事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。
（設計変更の対象とする。）
調査時期 施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）
調査内容 柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況

第3節 安全対策

- 1 店舗・住宅への出入口
工事箇所隣接する店舗・住宅への出入口については、案内看板等により工事中においても明確にし、歩行者・車両の安全を確保すること。
出入口を通行止めとする場合には、事前に関係者と協議すること。
- 2 交通安全施設
受注者は契約締結後、速やかに工事予告看板を設置し、通行止め箇所を地元に周知すること。
- 3 交通誘導員
通行止期間中、交通誘導員を3人（/日）見込んでいる。

第4節 工事用道路

1 一般道路

搬入経路	棕本三太刀線・了木西河崎線・南中埜一丁線・国道2号
使用期間	全工事期間
使用時間	8：30～17：00
工事中・後の処置	随時 清掃、工事後 舗装欠損部補修については、監督員と協議すること。

2 仮設道路

搬入経路	土砂運搬等の搬入経路上に水路等の障害施設がある場合は、原則として受注者が搬入できるよう対処すること。
安全施設	出入口に柵を設置すること。
工事後の処置	監督員と協議すること。
維持管理内容	粉じん防止の散水は、随時行うこと。 路面補修のため補修材を必要とする場合は監督員と協議すること。

第5節 敷地造成工（切土工等）

掘削の場所については監督員と協議することとし、土砂の流出の無いよう、雨水排水処理を行うこと。

第6節 敷地造成工（盛土工等）

盛土の仕上げについては、土砂崩壊により水路の閉塞等が起これないように何らかの処置を講ずること。
盛土のうち表土部分（H=0.30m）へは、良質の真砂土を用いること。
本工種については、出来形（計画高等）が管理できる不陸（整形）を含むものとする。
流用土（工事内流用）
本工事の施工により使用する盛土材は仮置場の土砂を流用するものを見込んでいます。

第7節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和5年8月 広島版）『1-1-1-32 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。
なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第8節 建設副産物

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-1-19 建設副産物「4. 再生資源利用計画」、「5. 再生資源利用促進計画」及び「6. 実施書の提出」によらず、次のとおり取り扱う。

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積））

当該工事により発生する表土については建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）へ搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる正栄工業残土処分場を見込んでいます。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

建設発生土は監督員の指定する仮置場へ搬出するものとする。

盛土材として適さない粘性土等が確認された場合は監督員と協議すること。設計変更の対象とする。

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

- 2 産業廃棄物の場外保管
当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。
ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。
- 3 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成
受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。
 - (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 4 運搬業者への通知
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 5 確認結果票の掲示及び公表
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 6 確認結果票の保管
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 7 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
 - (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
 - (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
 - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
 - (4) 建設発生土の搬出量
 - (5) 建設発生土の搬出が完了した日

- 8 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 9 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 10 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

第3章 保険の付保及び事故の補償

第1節 工事保険等

- 1 受注者は、本工事において第3者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、現場管理費に見込んでいる。

第2節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第4章 出来形管理

- 1 側溝等の永久構造物の出来形管理については座標管理とする。
理する座標は街区点のみでなく画地点についても管理する。なお、基準点は市が指示したものによる。
- 2 埋設された構造物の取壊しは想定断面であり、写真により断面と延長の管理をすること。

第5章 工事成果

工事成果は、市が貸与した図面数量データを基に修正すること。ファイル形式については、図面はAutoCad、数量計算書はExcelとし、バージョンについては監督員と協議すること。
成果品の提出時期は工事完了期日の1ヶ月前を原則とすること。

第6章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
道路改良		式	1	レベル1
構造物撤去工		式	1	レベル2
防護柵撤去工		式	1	レベル3
防護柵撤去(ガードパイプ)		m	20	レベル4
構造物取壊し工		式	1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	【無筋Co】 低騒音低振動対策	m3	87	レベル4
コンクリート構造物取壊し	【鉄筋Co】 低騒音低振動対策	m3	4	レベル4
舗装版破碎	【As舗装版,舗装版15cm以下】 低騒音低振動対策	m2	910	レベル4
運搬処理工		式	1	レベル3
殻運搬	【Co殻(無筋)】	m3	87	レベル4
殻処分	【Co殻無筋】	m3	87	レベル4
殻運搬	【Co殻(鉄筋)】	m3	4	レベル4
殻処分	【Co殻有筋】	m3	4	レベル4
殻運搬	【As殻】	m3	42	レベル4
殻処分	【As殻】	m3	42	レベル4
道路土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3

工事数量総括表

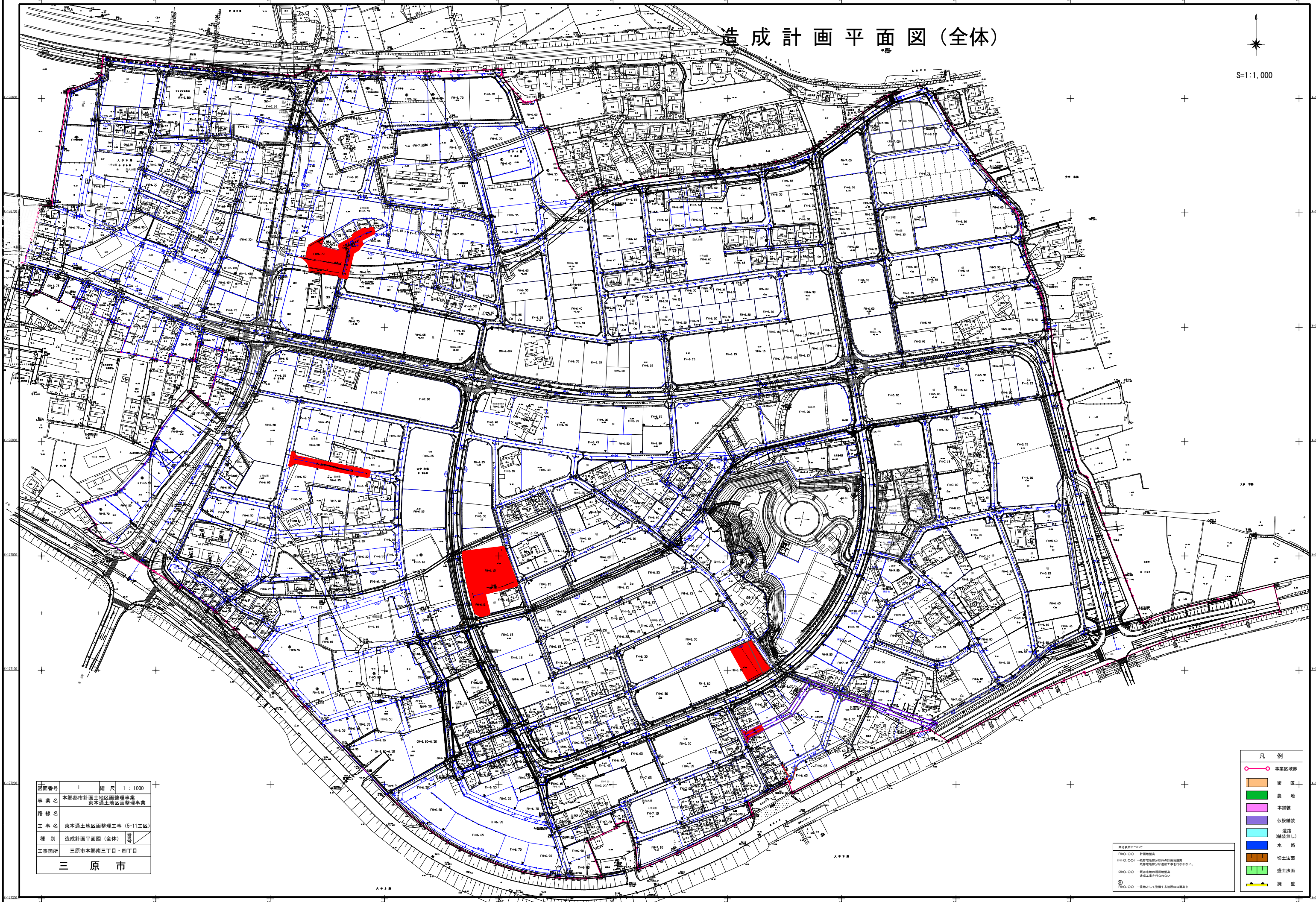
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
掘削	【土砂,押土の有】 【障害の無,施工数量5,000m3未満】	m3	470	レベル4
土砂等運搬	【現場 処分場】	m3	470	レベル4
路体盛土工		式	1	レベル3
路体(築堤)盛土	【施工幅員4.0m以上】	m3	470	レベル4
土砂等運搬	【仮置場 現場】	m3	450	レベル4
積込(ルーズ)	【仮置場積込】	m3	450	レベル4
排水構造物工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
側溝工		式	1	レベル3
プレキャストU型側溝	【落ち蓋式U型側溝】	m	89	レベル4
側溝蓋	【落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種ふた】 Co蓋 グレーチング	枚	170	レベル4
自由勾配側溝	【300×400×2000】	m	14	レベル4
側溝蓋	【自由勾配側溝ふた】	枚	27	レベル4
集水柵・マンホール工		式	1	レベル3
現場打ち集水柵	【G1-B500-L600-H550】 【18-8-40BB】	箇所	1	レベル4
蓋	【柵蓋グレーチング】 細目 T-14 110°開閉	枚	1	レベル4
舗装工		式	1	レベル2
舗装準備工		式	1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
不陸整正	【補足材無】	m2	463	レベル4
アスファルト舗装工		式	1	レベル3
上層路盤(車道・路肩部)	【RM-30仕上り厚100mm】	m2	625	レベル4
表層(車道・路肩部)	【再生密粒度As(20),舗装厚40mm,平均幅員	m2	1,088	レベル4
道路付属施設工		式	1	レベル2
道路付属物工		式	1	レベル3
車線分離標	【設置 着脱式(穿孔式)(3本脚)H650】	本	2	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		式	1	レベル4
直接工事費				
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
土質試験費		式	1	レベル4
共通仮設費率分				
共通仮設費計				
純工事費				

造成計画平面図(全体)

↑
S=1:1,000



図面番号	1	縮尺	1:1000
事業名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本郷土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本郷土地区画整理工事(5-11工区)		
種別	造成計画平面図(全体)	番号	
工事箇所	三原市本郷南三丁目・四丁目		
三原市			

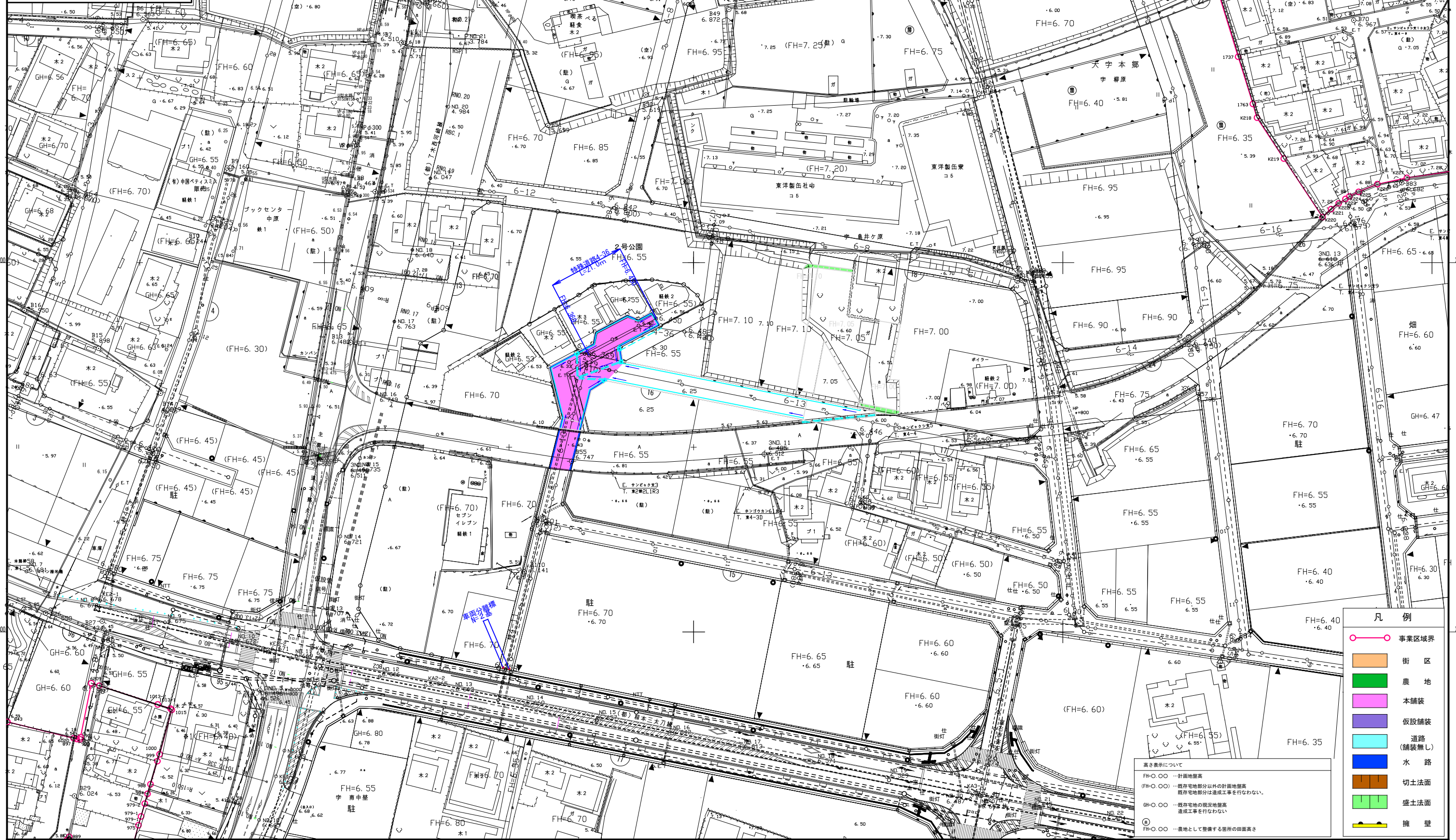
高さ表示について
 (R)O ○○ 計画地盤高
 (R)O ○○ 既存で地盤分以外の計画地盤高
 既存地盤高は記載しませんが、記載されていない
 (R)O ○○ 一般宅地の現況地盤高
 造成工事を行わない
 (R)O ○○ 一般宅地として整備する箇所の現況地盤高

- 凡例
- 事業区域界
 - 街区
 - 農地
 - 木舗装
 - 仮設舗装
 - 道路(舗装無し)
 - 水路
 - 切土法面
 - 盛土法面
 - 擁壁

図面番号	2	縮尺	1:500
事業名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本郷土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本郷土地区画整理工事(5-11工区)		
種別	造成計画平面図	番号	
工事箇所	三原市本郷南三丁目・四丁目		

造成計画平面図

三原市



凡例

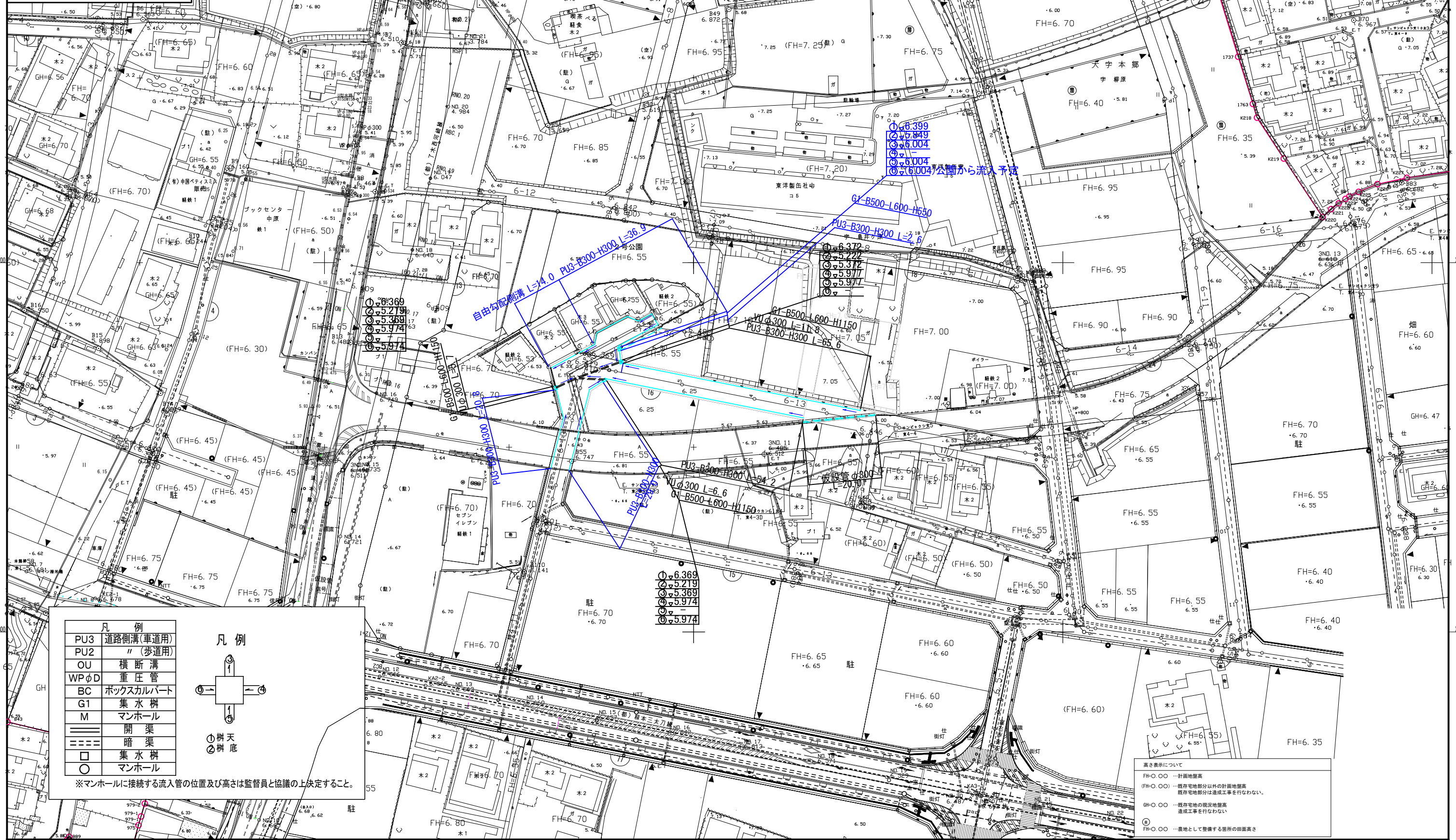
	事業区域界
	街区
	農地
	本舗装
	仮設舗装
	道路 (舗装無し)
	水路
	切土法面
	盛土法面
	擁壁

高さ表示について
 FH=〇.〇〇 …… 計画地盤高
 (FH=〇.〇〇) …… 既存宅地部分以外の計画地盤高
 既存宅地部分は造成工事を行わない。
 GH=〇.〇〇 …… 既存宅地の現況地盤高
 造成工事を行わない
 ④ FH=〇.〇〇 …… 農地として整備する箇所の田面高さ

図面番号	3	縮尺	1:500
事業名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本郷土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本郷土地区画整理工事 (5-11工区)		
種別	排水計画平面図	番号	
工事箇所	三原市本郷南三丁目・四丁目		

排水計画平面図

三原市



① 6.399
② 5.849
③ 6.004
④ 6.004
⑤ 6.004公園から流入予定

① 6.369
② 5.219
③ 5.369
④ 5.974
⑤ 5.974

① 6.372
② 5.372
③ 5.977
④ 5.977

① 6.369
② 5.219
③ 5.369
④ 5.974
⑤ 5.974

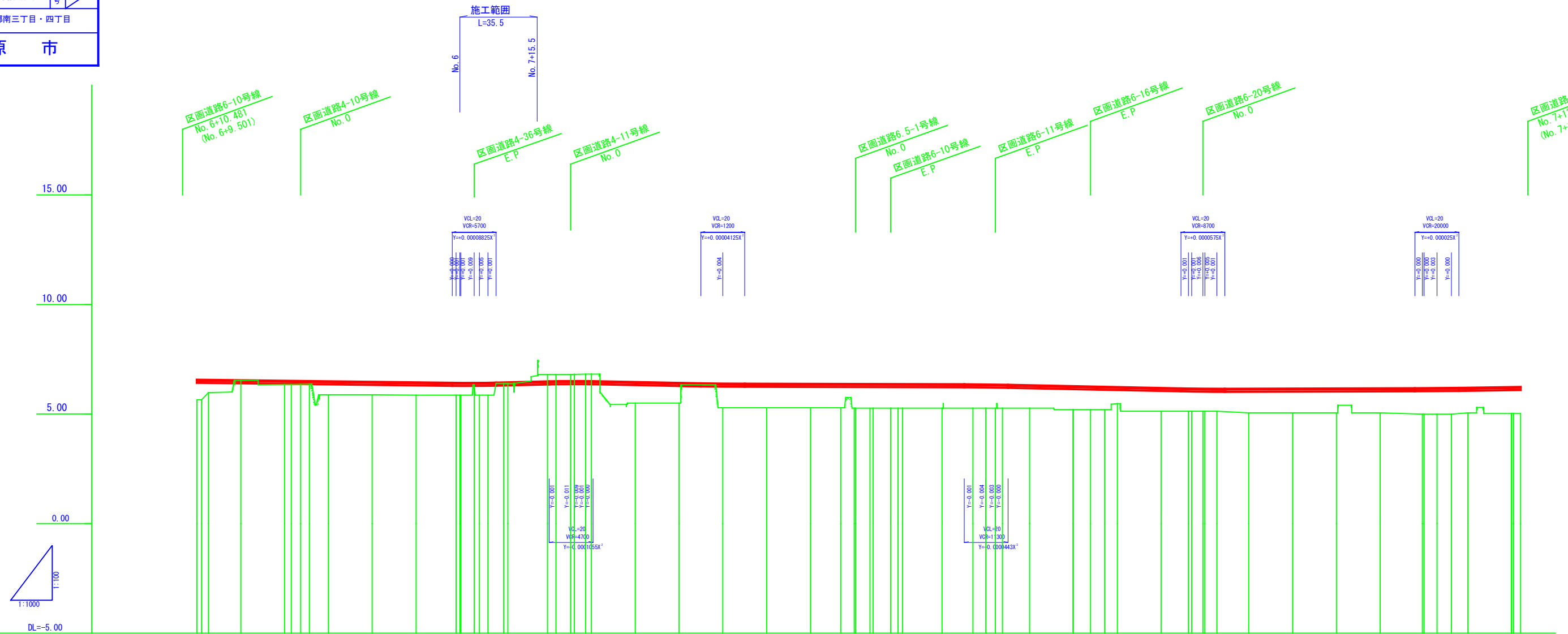
凡例	
PU3	道路側溝(車道用)
PU2	"(歩道用)
OU	横断溝
WPφD	重圧管
BC	ボックスカルバート
G1	集水桝
M	マンホール
——	開渠
===	暗渠
□	集水桝
○	マンホール

※マンホールに接続する流入管の位置及び高さは監督員と協議の上決定すること。

高さ表示について
 FH=○.○ ○ 計画地盤高
 (FH=○.○) ○ 既存宅地部分以外の計画地盤高
 既存宅地部分は造成工事を行わない。
 GH=○.○ ○ 既存宅地の現況地盤高
 造成工事を行わない
 ○ ○ 高地として整備する箇所の高さ

図面番号	4	縮尺	V=1:100 H=1:1000
事業名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本郷土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本郷土地区画整理工事 (5-11工区)		
種別	区画道路6-13号縦断面図	番号	
工事箇所	三原市本郷南三丁目・四丁目		
三原市			

区画道路6-13号縦断面図 S: V=1:100 H=1:1000



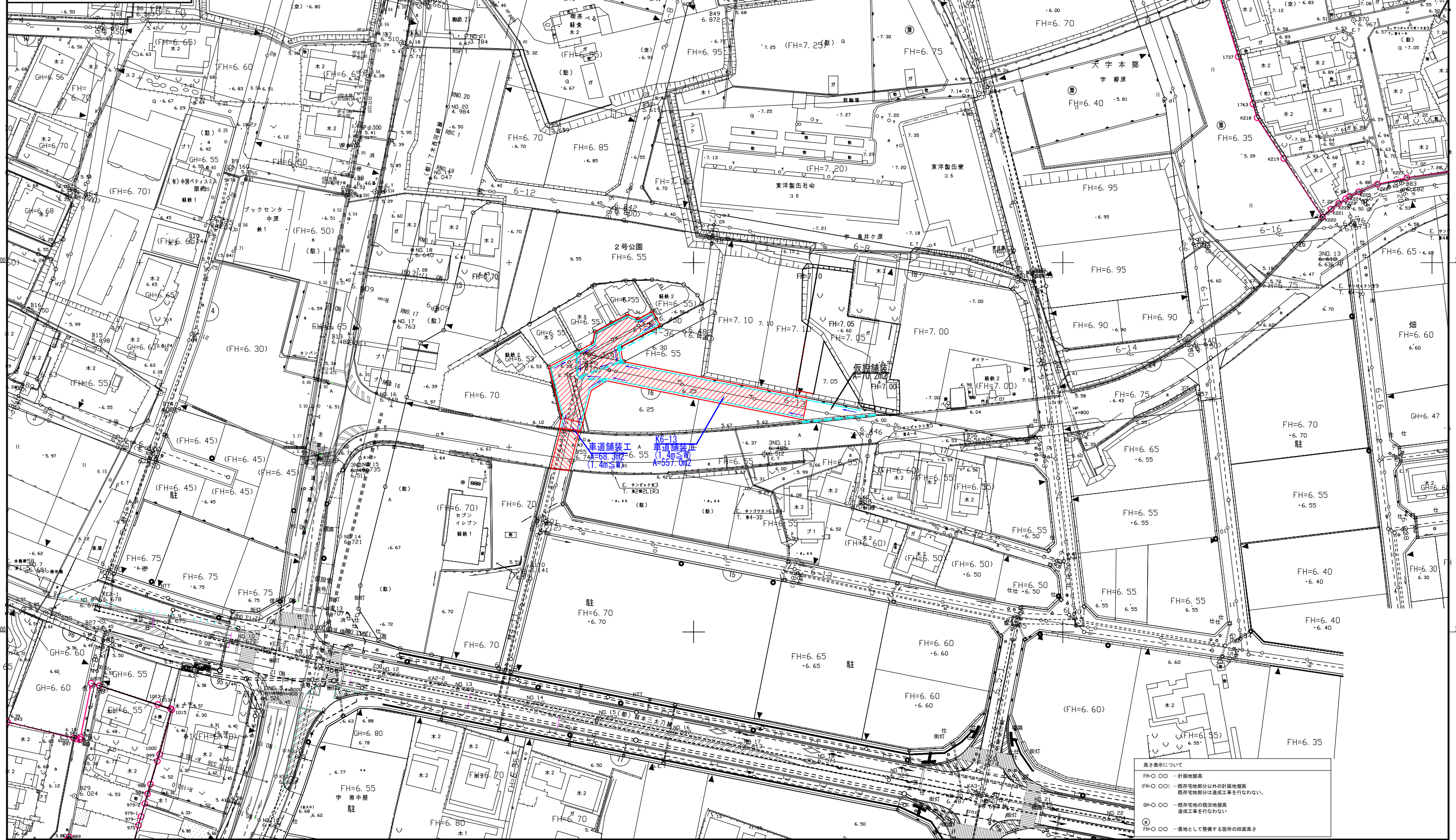
勾配	6.563	i=0.121% L=126.518		6.410	i=0.232% L=84.954		6.512	i=0.190% L=89.428		6.380	i=0.950% L=17.000		6.350	i=0.202% L=69.161		6.150	i=0.028% L=706.774		6.180	i=0.128% L=38.147		6.229															
盛土	0.91 0.91 0.38	0.02	0.17 0.16 0.15	0.14	0.61	0.59	0.58	0.56 0.56 0.56	0.58 0.58 0.58	0.04 0.05	0.09	0.96	0.92	1.10	1.10	1.09	1.09	1.09	1.09	1.08 1.08 1.07	1.04	1.07	1.07	1.04	0.76	1.03 1.03 1.02	1.11	1.11	1.12	1.12	1.19 1.19 1.19	1.19 1.19 1.20	1.15	1.20 1.21 1.21			
切土																																					
計画高	6.563 6.563 6.557	6.539	6.515 6.511 6.506	6.501	6.480	6.465	6.442	6.420 6.419 6.419	6.426 6.426 6.426	6.441 6.448	6.456	6.438	6.418	6.394	6.375	6.370	6.367	6.365 6.365 6.365	6.363 6.363 6.363	6.350	6.346 6.342 6.335	6.310	6.270 6.269	6.253	6.240	6.229	6.188	6.164 6.159 6.155	6.153	6.156	6.161	6.167	6.172	6.178 6.178 6.178	6.224 6.224 6.229		
地盤高	5.65 5.63 5.84	6.53	6.55 6.51 6.506	6.36 6.501	5.88	5.88	5.86	5.86 5.86 5.86	5.86 5.86 5.86	6.40 6.40	5.50	5.50	5.50	5.28	5.28	5.28	5.28	5.27 5.27 5.27	5.27 5.27 5.27	5.27	5.27 5.27 5.27	5.27	5.20 5.20	5.20	5.20	5.47	5.13	5.13 5.13 5.13	5.05	5.05	5.05	5.05	5.05	4.99 4.99 4.99	5.02 5.02 5.02		
追加距離	0.00 2.108 5.231	20.000	45.000 42.000 41.000	47.345 51.301	60.000	80.000	100.000	118.305 130.971 138.641	132.822 131.000	140.000 141.855	200.000	200.000	220.000	240.000	260.000	280.000	293.817 300.000 300.600	307.150 308.540 308.540	316.596 320.000 322.034	340.000	354.196 360.000 362.200	380.000	396.772 400.000	407.820	418.268	420.000	440.000	452.512 453.962 455.000	465.444	480.000	500.000	520.000	540.000	558.237 560.000	560.000 560.793 564.027		
単距離	0.000 2.108 3.129	14.765	20.000 45.000 42.000	4.956 4.956 4.956	8.899	20.000	20.000	18.305 12.976 7.646	3.899	7.178 1.855	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	13.817 6.183 6.600	6.658 1.391 1.391	8.049 3.402 2.034	17.966	14.160 5.840 2.209	12.355	19.772 0.828	7.820	6.448	5.732	20.000	12.512 1.440 0.828	5.448	14.552	20.000	20.000	19.237 0.763	0.763 5.875 6.638			
測点	480.0 482.108 484.227	480.1	480.2 482.108 484.027	481.345 483.301	480.3	480.4	480.5	481.805 483.705 485.605	482.822 481.000	480.7 481.855	480.10	480.11	480.12	480.13	480.14	480.17	481.817 483.715 485.615	487.150 488.540 488.540	489.596 490.000 492.034	480.17	481.160 483.040 484.920	480.19	481.972 482.20	484.477 486.4	484.268	480.21	480.22	481.212 483.112 485.012	486.444	480.24	480.25	480.26	480.27	481.237 483.137	484.137 486.037 487.937		
曲線								7° 38°		12° 38°							7° 45°		16° 58°				15° 38°						1° 57°						91° 57°		
拡幅摺付図																																					
片勾配摺付図																																					

注) 地盤高はペーパーロケーションによる。

図面番号	5	縮尺	1:500
事業名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本郷土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本郷土地区画整理事業 (5-11工区)		
種別	舗装計画平面図	番号	
工事箇所	三原市本郷南三丁目・四丁目		

舗装計画平面図

三原市



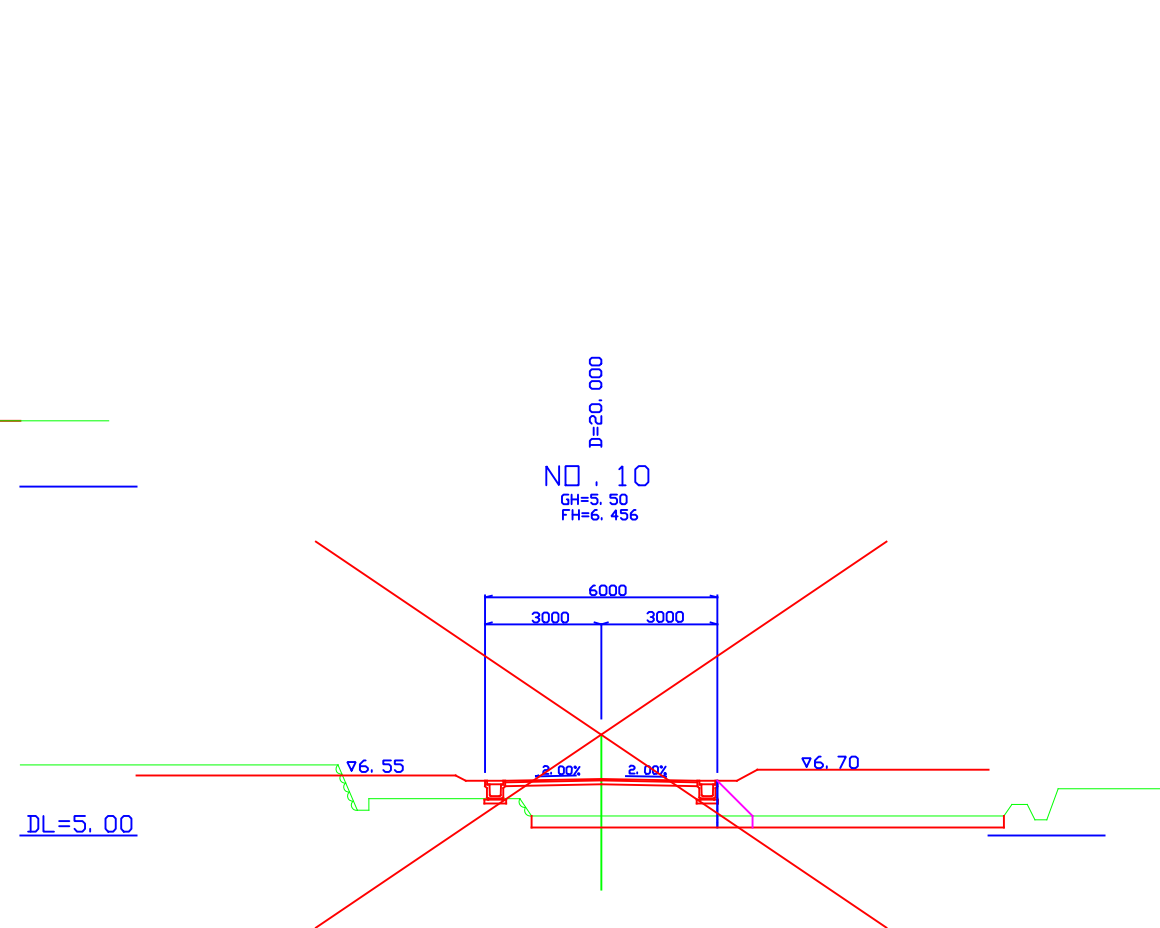
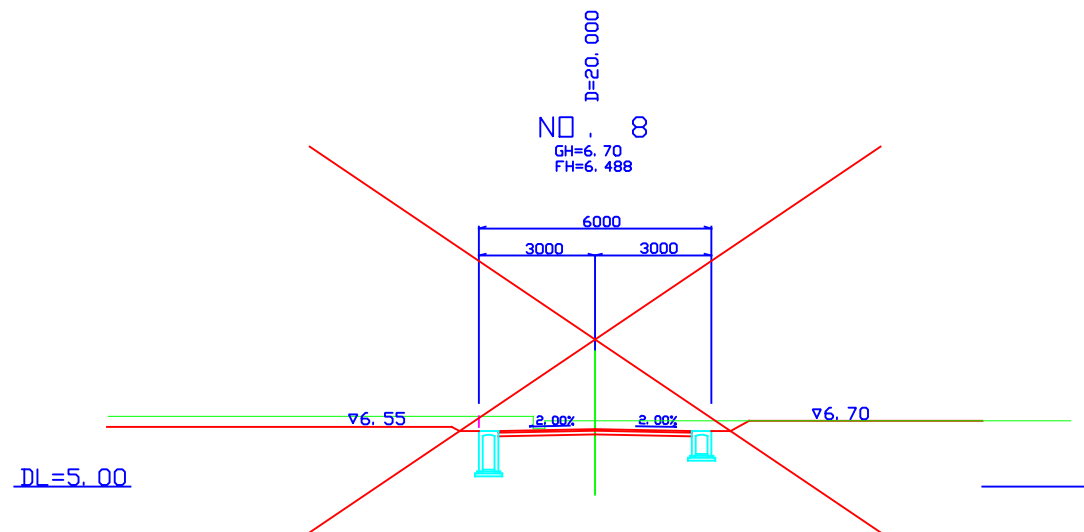
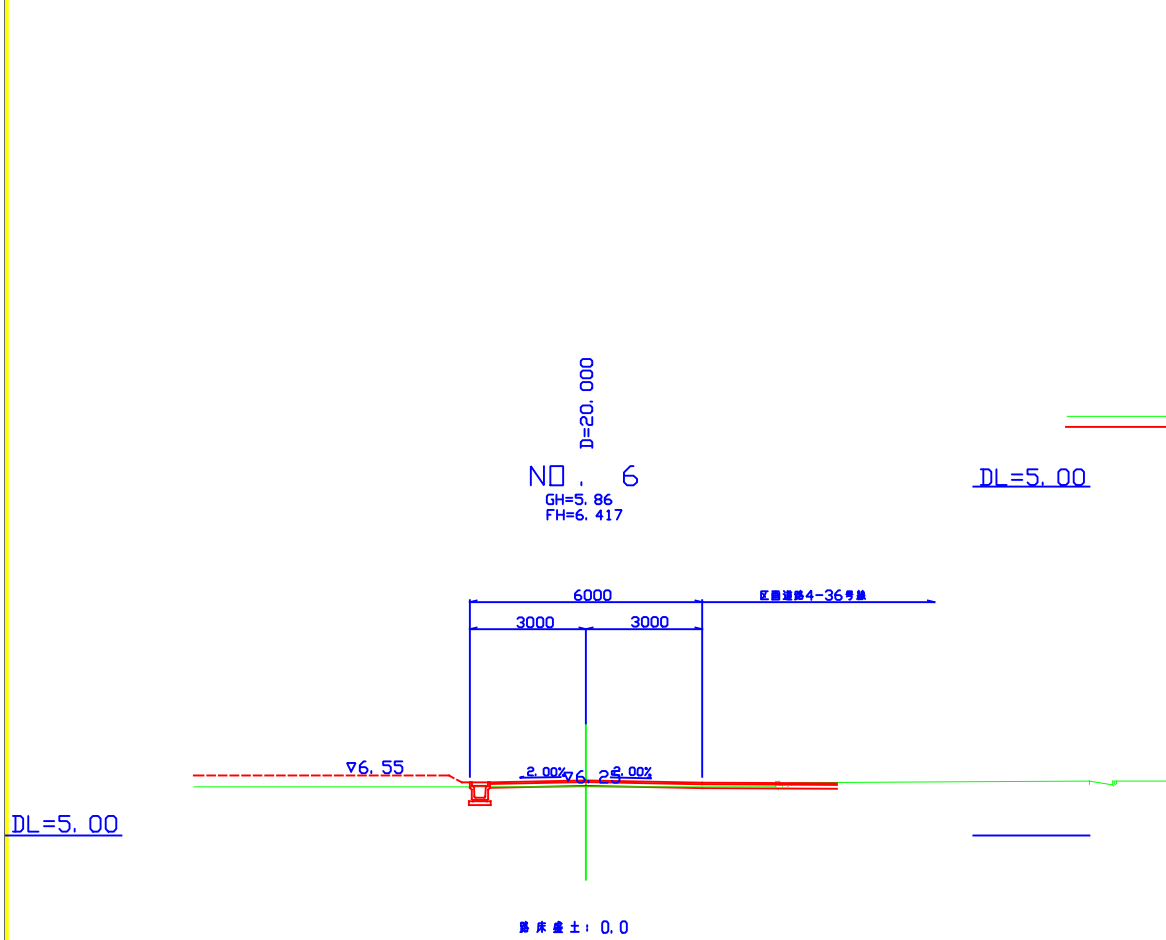
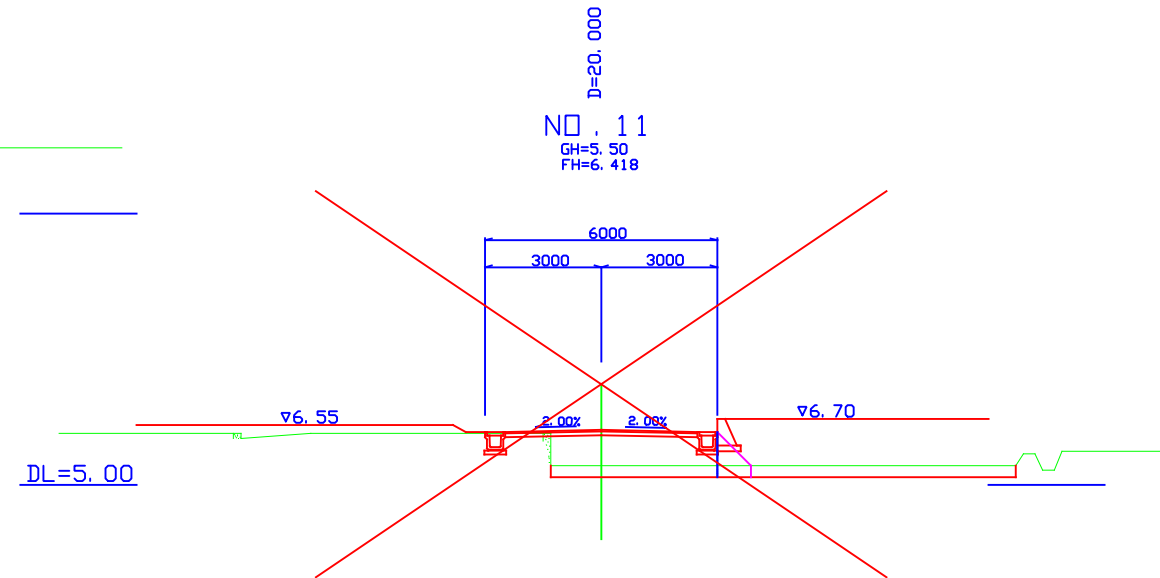
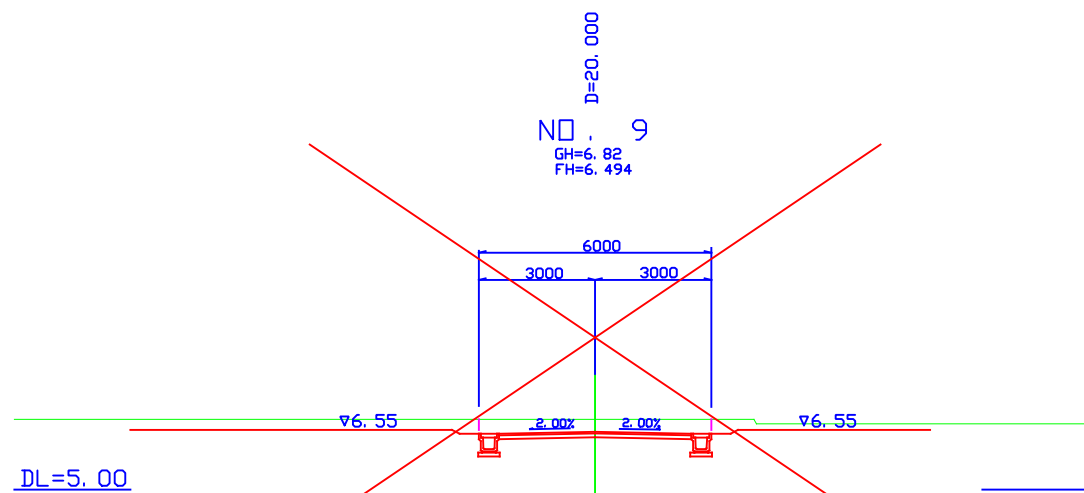
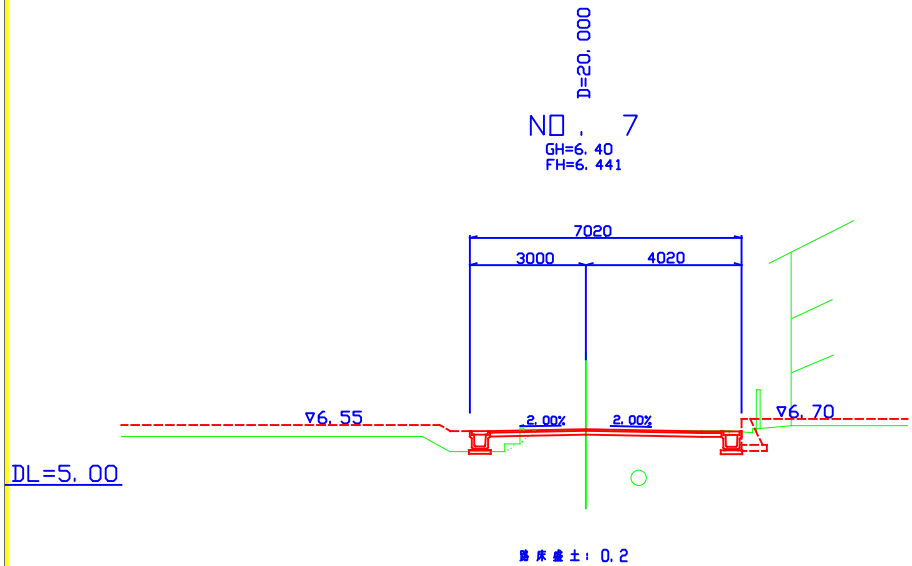
高さ表示について

FH=〇.〇〇	計画地盤高
(FH)=〇.〇〇	既存宅地部分以外の計画地盤高 既存宅地部分は造成工事を行わない。
GH=〇.〇〇	既存宅地の現況地盤高 造成工事を行わない。
①=〇.〇〇	高地として整備する箇所の田面高さ

図面番号	6	縮尺	1:100
事業名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本通土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本通土地区画整理事業 (5-11工区)		
種別	区画道路 6-13号横断面図	冊数	2/2
工事箇所	三原市本郷南三丁目・四丁目		

NO. 6~NO. 11

区画道路 6-13号横断面図 S=1:100



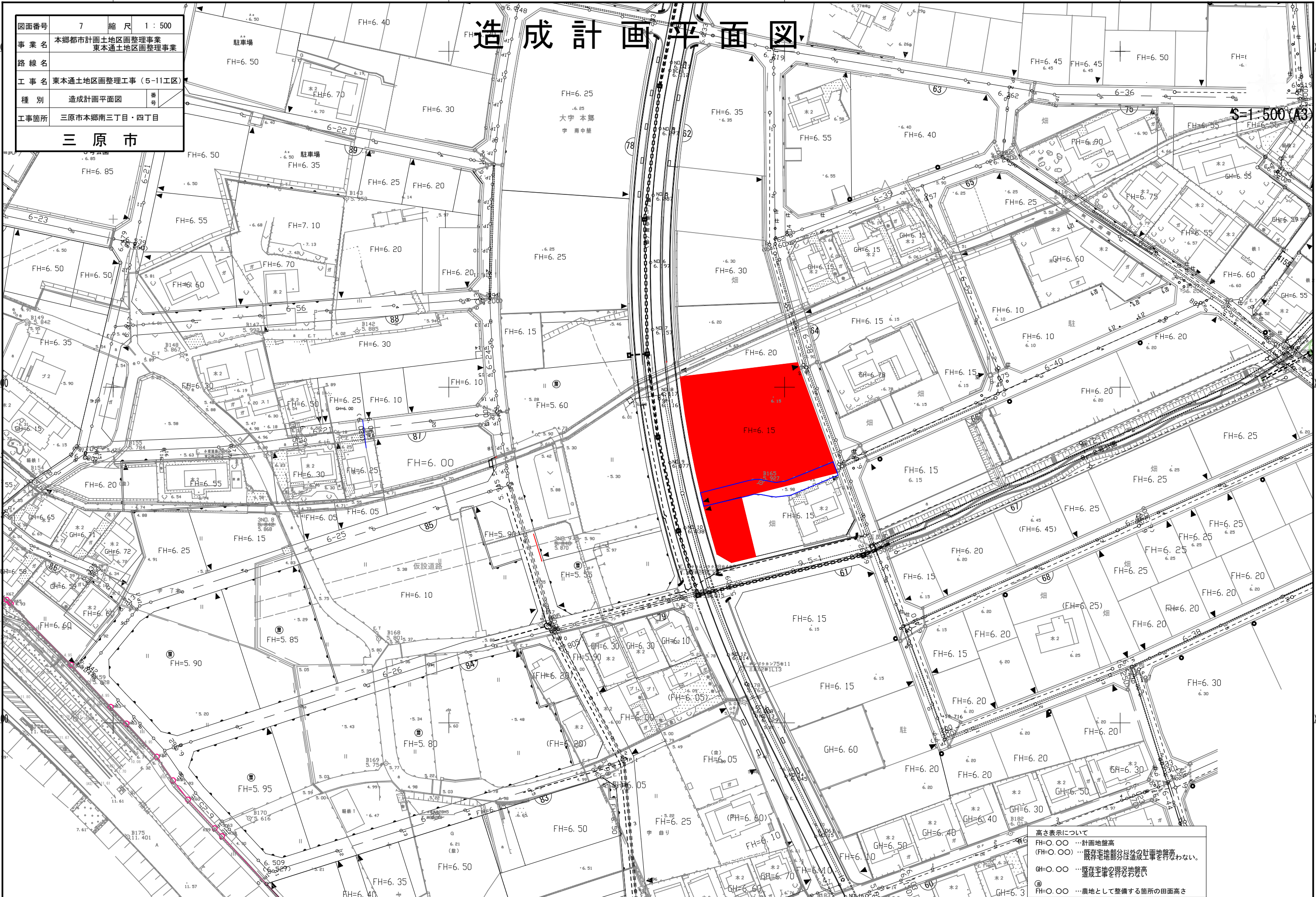
注) 本計画の現況横断はペーパーロケーションであり
工事施工の際には高さを確認すること。

造成計画平面図

図面番号	7	縮尺	1:500
事業名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本郷土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本郷土地区画整理事業(5-11工区)		
種別	造成計画平面図	番号	
工事箇所	三原市本郷南三丁目・四丁目		
三原市			

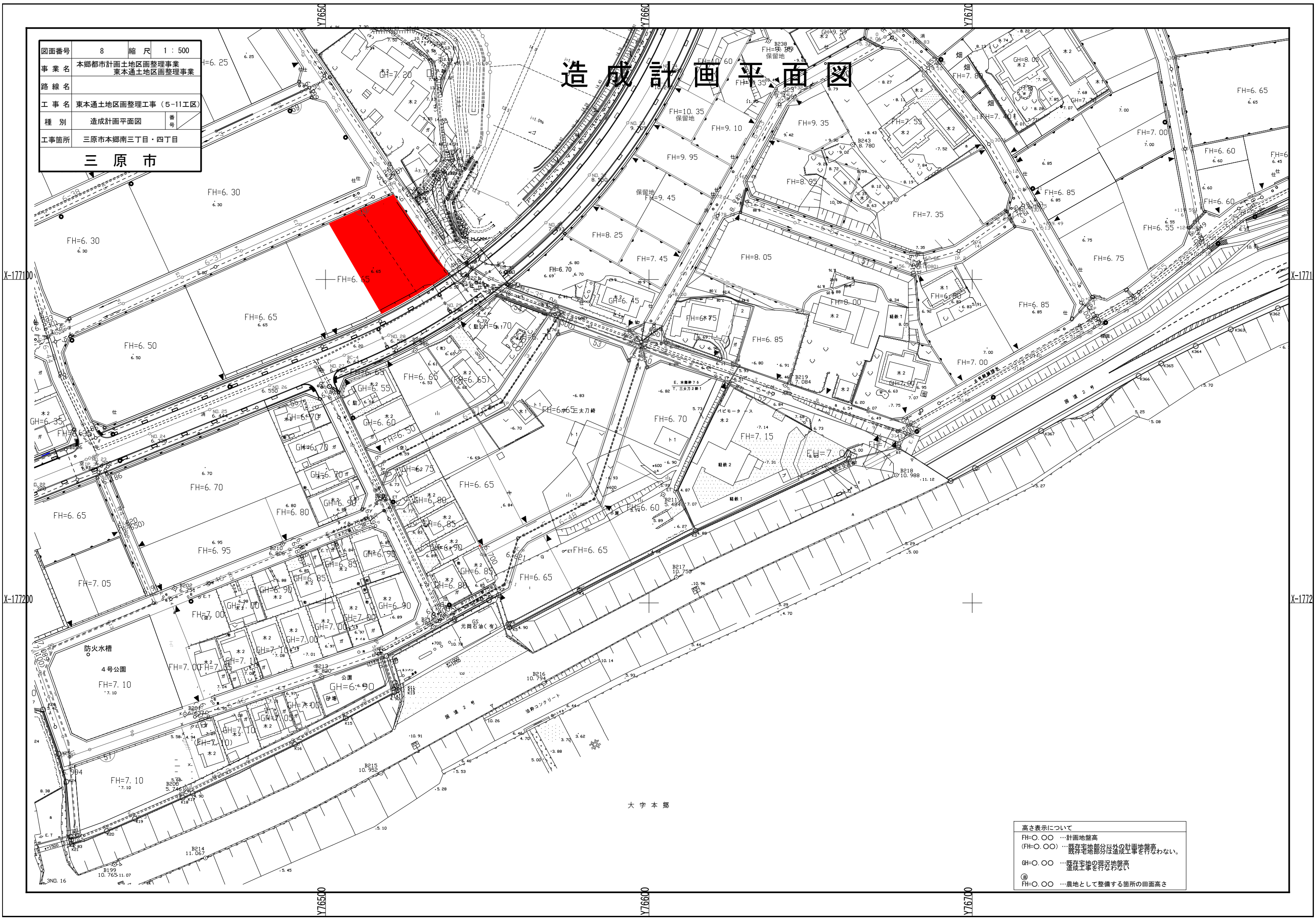
S=1:500(A3)

高さ表示について
 FH=0.00 …計画地盤高
 (FH=0.00) …既存宅地部分以外の計画地盤高
 既存宅地部分は造成工事を行わない。
 GH=0.00 …既存宅地の現況地盤高
 造成工事を行わない
 ① …農地として整備する箇所の田面高さ



図面番号	8	縮尺	1 : 500
事業名	本郷都市計画地区画整理事業 東本郷土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本郷土地区画整理工事（5-11工区）		
種別	造成計画平面図	番号	
工事箇所	三原市本郷南三丁目・四丁目		
三原市			

造成計画平面図

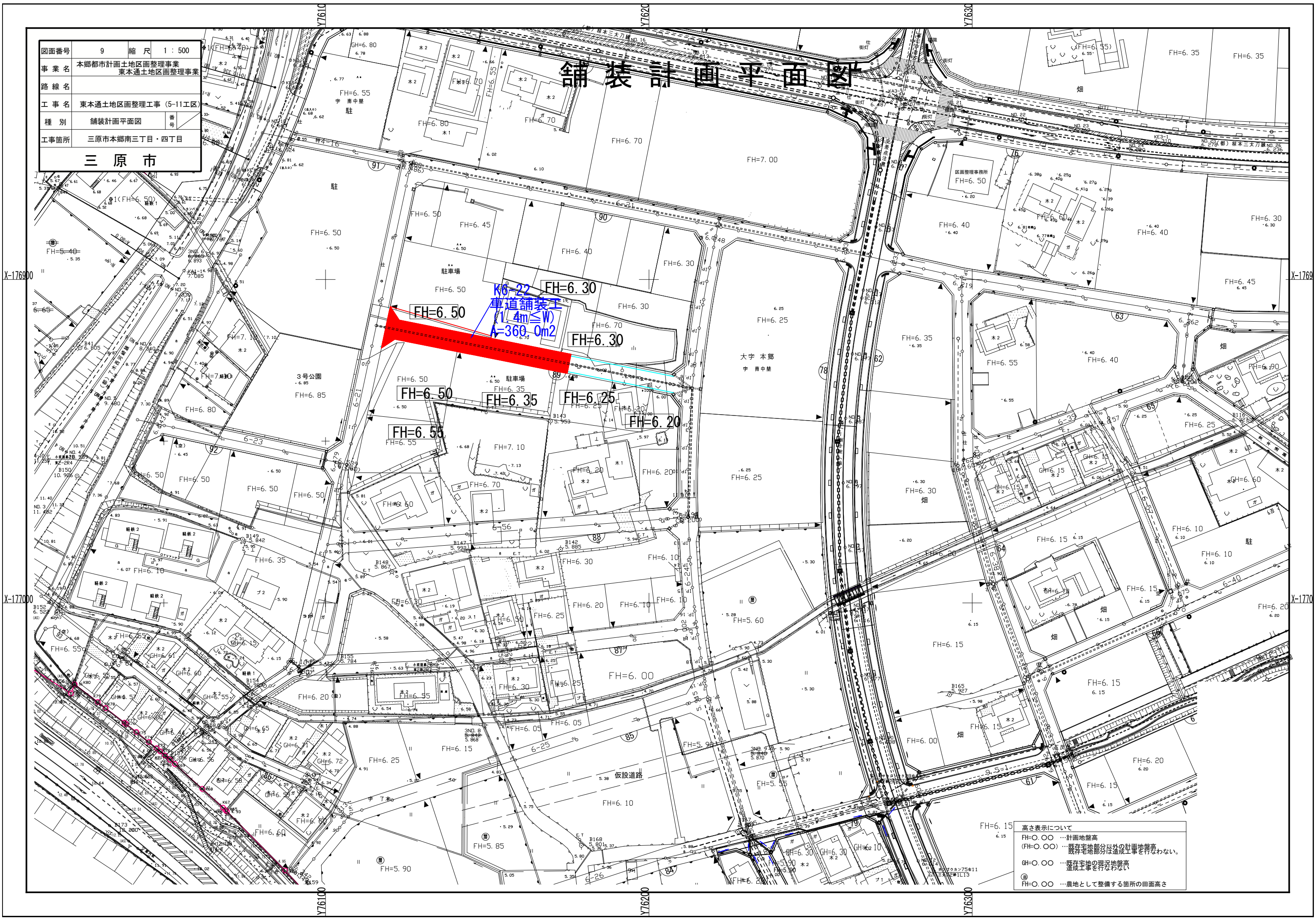


高さ表示について
 FH=0.00 … 計画地盤高
 (FH=0.00) … 既存宅地部分以外の計画地盤高
 … 既存宅地部分は造成工事を行わない。
 GH=0.00 … 既存宅地の現況地盤高
 … 造成工事を行わない
 ◎FH=0.00 … 農地として整備する箇所の田面高さ

大字本郷

図面番号	9	縮尺	1 : 500
事業名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本通土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本通土地区画整理事業 (5-11工区)		
種別	舗装計画平面図	番号	
工事箇所	三原市本郷南三丁目・四丁目		
三原市			

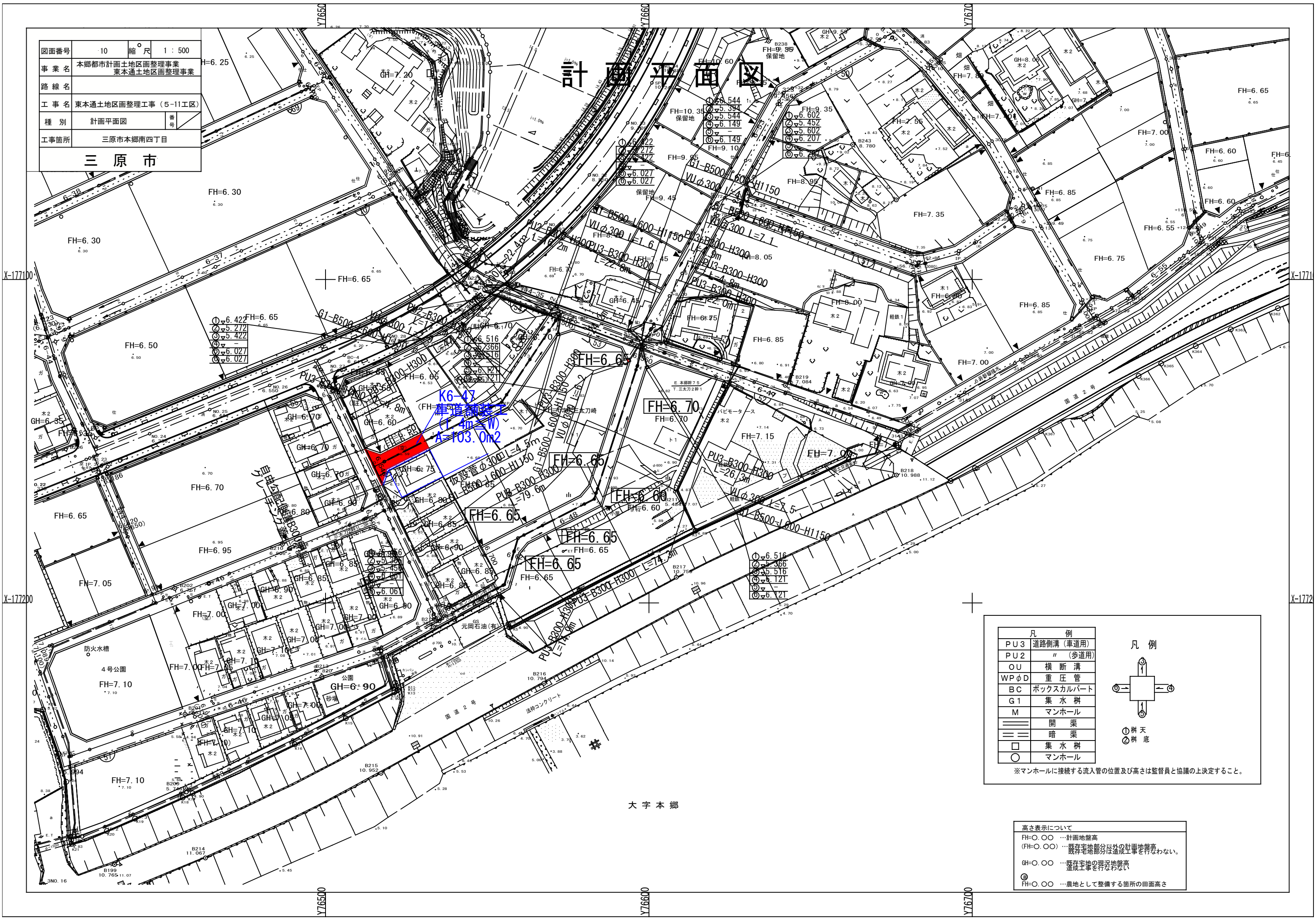
舗装計画平面図



高さ表示について
 FH=0.00 … 計画地盤高
 (FH=0.00) … 既存宅地部分以外の計画地盤高
 既存宅地部分は造成工事を行わない。
 GH=0.00 … 既存宅地の現況地盤高
 造成工事を行わない
 ① FH=0.00 … 農地として整備する箇所の田面高さ

図面番号	10	縮尺	1:500
事業名	本郷都市計画地区画整理事業 東本郷土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本郷土地区画整理事業(5-11工区)		
種別	計画平面図	番号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目		
三原市			

計画平面図



凡例	
PU3	道路側溝(車道用)
PU2	"(歩道用)
OU	横断溝
WPφD	重圧管
BC	ボックスカルバート
G1	集水樹
M	マンホール
==	開渠
---	暗渠
□	集水樹
○	マンホール

※マンホールに接続する流入管の位置及び高さは監督員と協議の上決定すること。

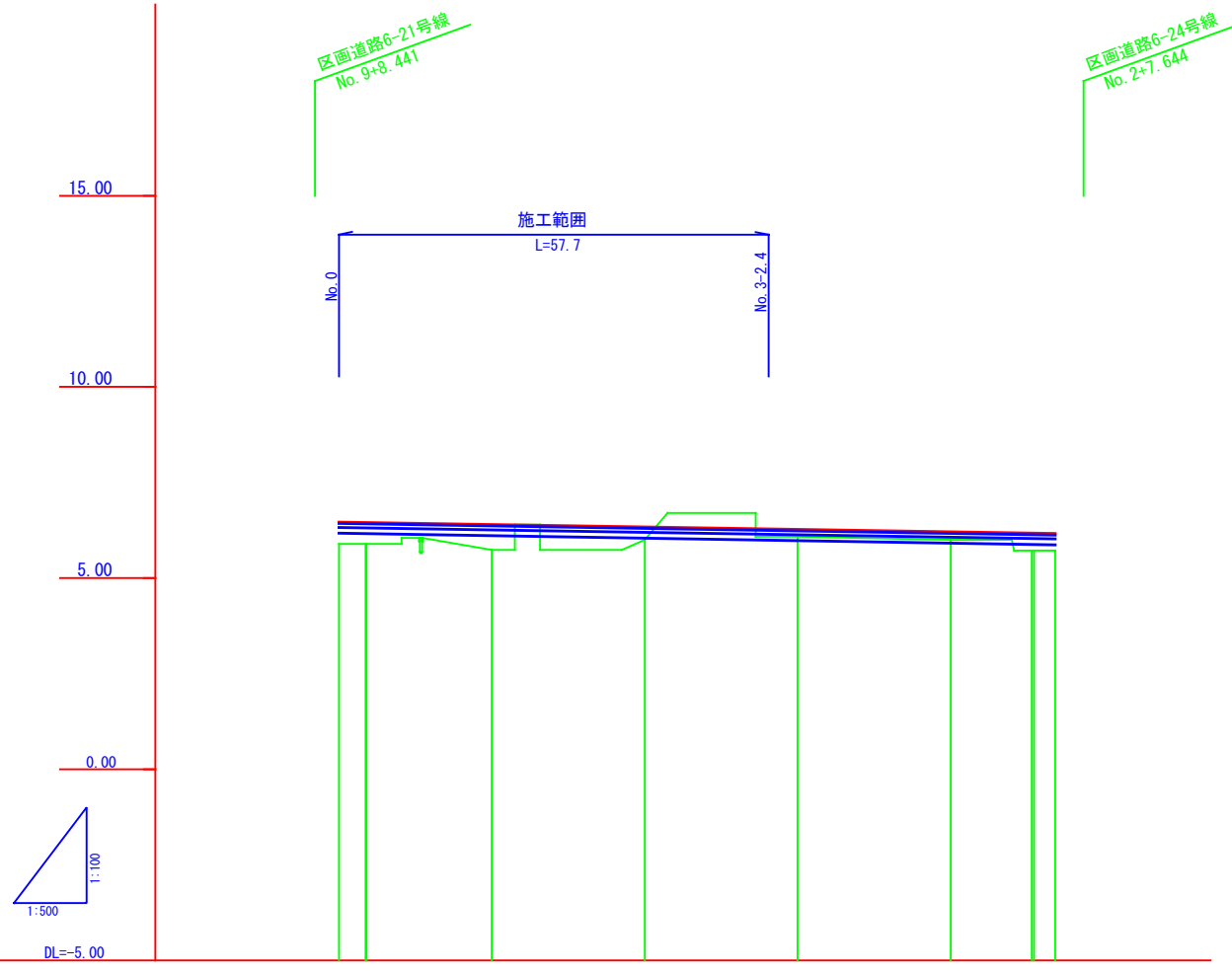
高さ表示について	
FH=0.00	…計画地盤高
(FH=0.00)	…既存宅地部分以外の計画地盤高 …既存宅地部分は造成工事を行わない。
GH=0.00	…既存宅地の現況地盤高 …造成工事を行わない
◎	…農地として整備する箇所の田面高さ

大字本郷

図面番号	11	縮尺	V=1:100 H=1:500
事業名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本通土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本通土地区画整理工事 (5-11工区)		
種別	区画道路 6-22号縦断面図	番号	
工事箇所	三原市本郷南三丁目・四丁目		
三原市			

区画道路 6-22号縦断面図

S: V=1:100
H=1:500



勾配		
盛土	0.58 0.57	0.66 0.34
切土		0.19 0.21
計画高	6.466 6.454	6.401 6.336
地盤高	5.89 5.88	5.74 6.00
追加距離	0.000 3.468	20.000 40.000
単距離	0.000 3.468	20.000 60.000
測点	NO. 0 +3.468	NO. 1 +16.394
曲線		
拡幅摺付図		
片勾配摺付図		

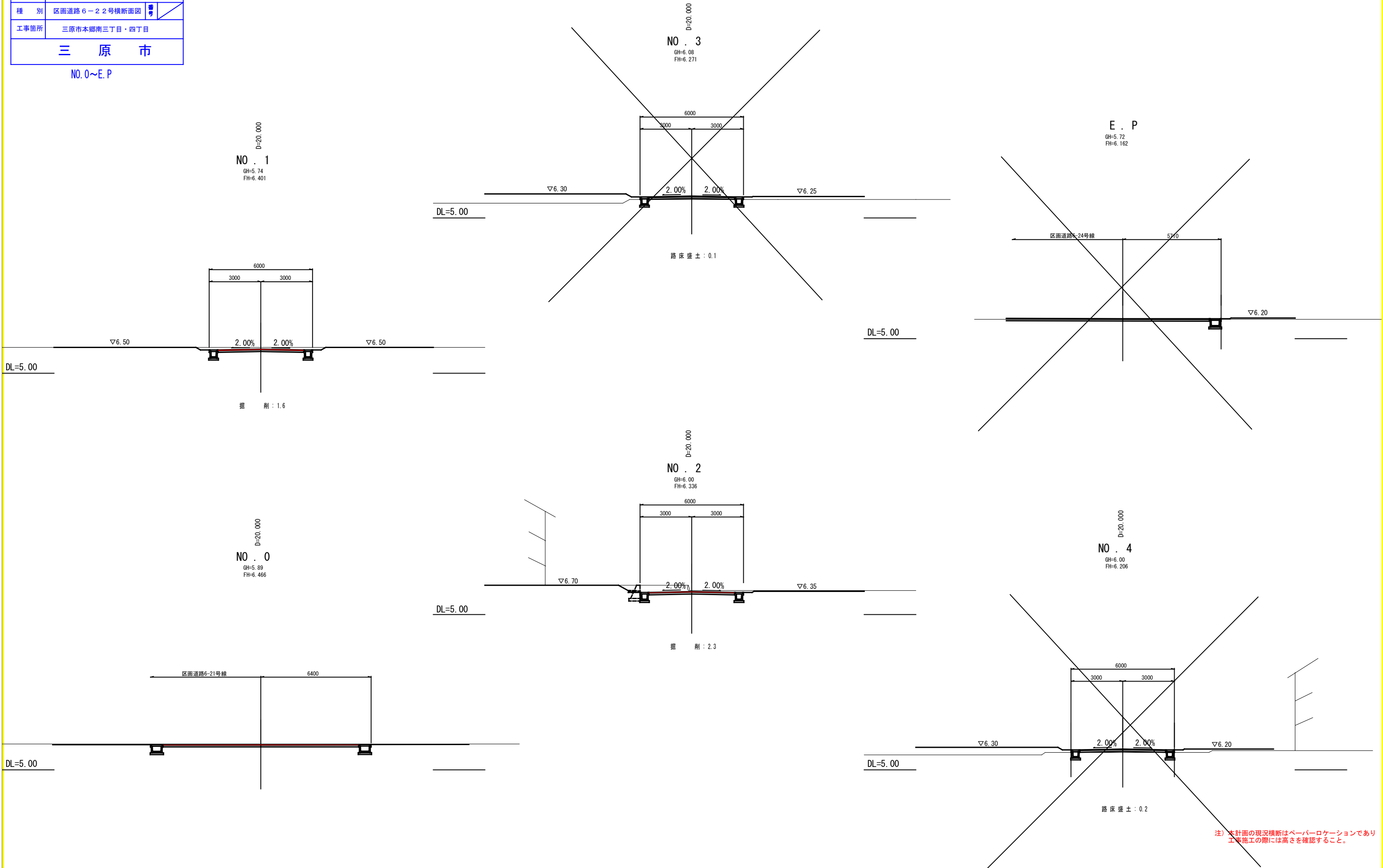
注) 地盤高はペーパーロケーションによる。

図面番号	12	縮尺	1:100
事業名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本通土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本通土地区画整理工事 (5-11工区)		
種別	区画道路6-22号横断面図	番号	
工事箇所	三原市本郷南三丁目・四丁目		

三原市

NO.0~E.P

区画道路 6-22号横断面図 S=1:100



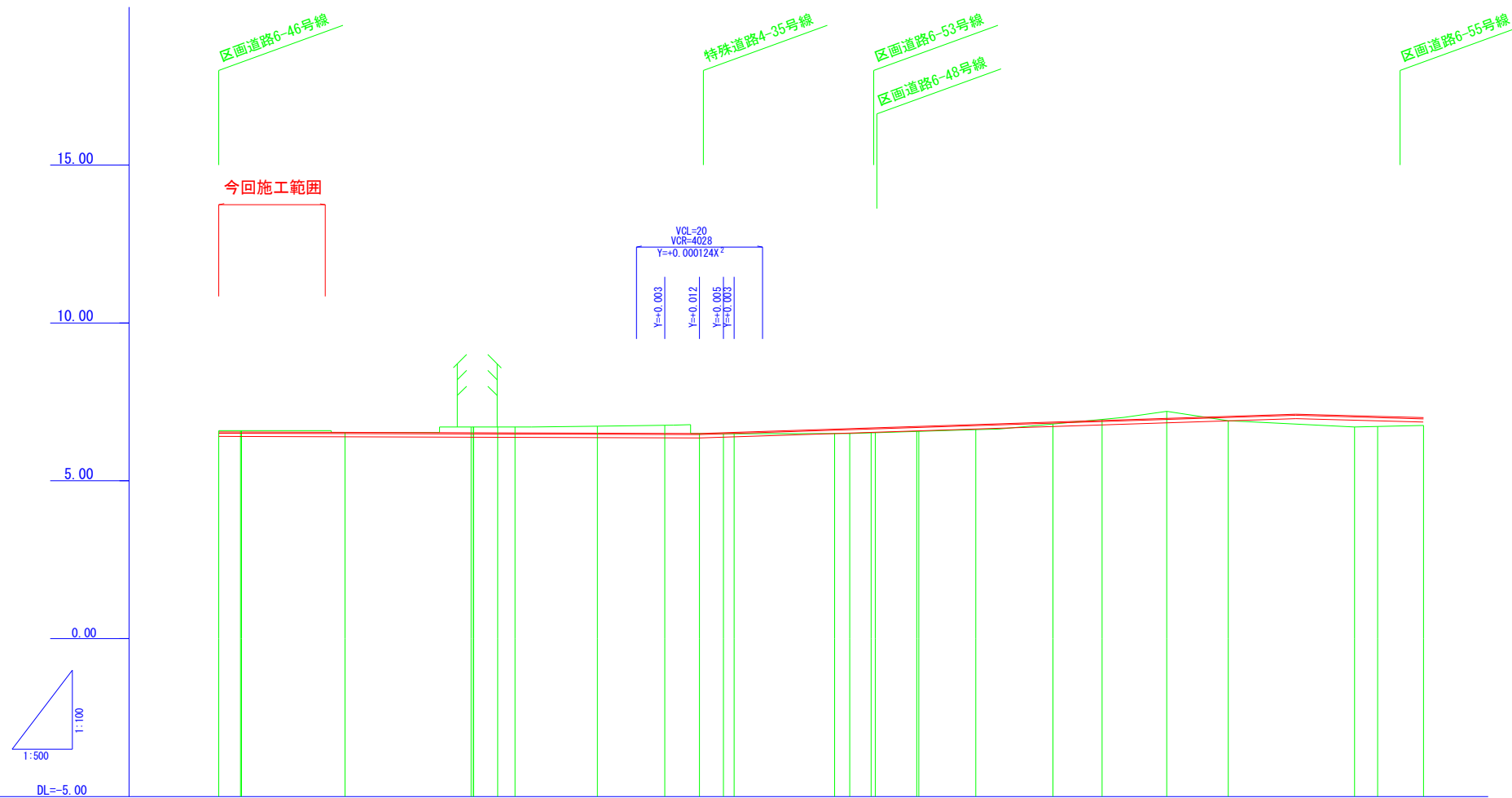
注) 本計画の現況横断はペーパーロケーションであり
工事施工の際には高さを確認すること。

図面番号	13	縮尺	V=1:100 H=1:500
事業名	本郷都市計画土地地区画整理事業 東本通土地地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本通土地地区画整理事業 (5-11工区)		
種別	区画道路6-47号縦断面図	番号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目		
三原市			

区画道路6-47号縦断面図

S: V=1:100
H=1:500

6-47



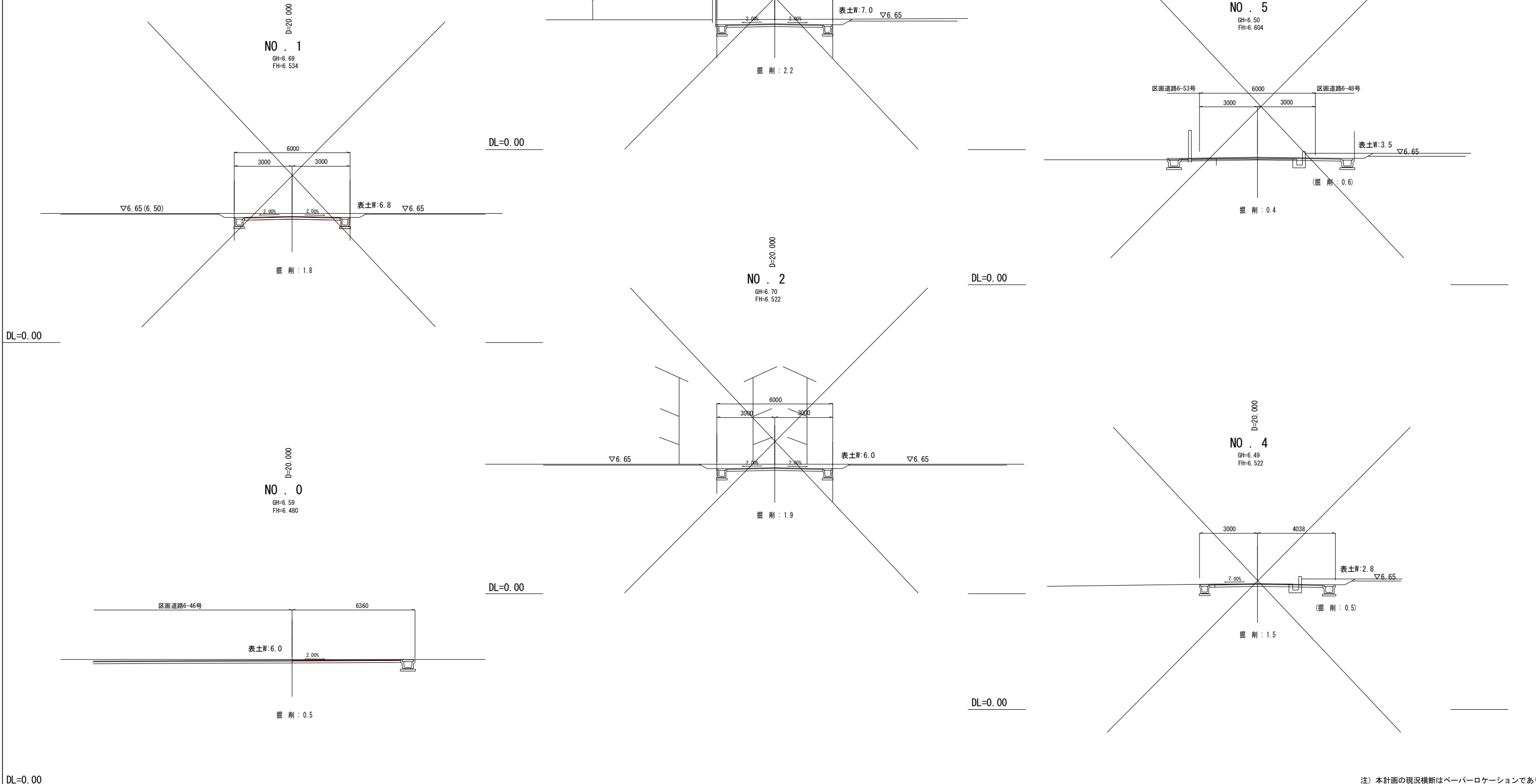
勾配	6.546		$i=0.060\%$ $L=76.184$		6.500		$i=0.436\%$ $L=74.064$		6.823		$i=1.406\%$ $L=20.485$		7.111		$i=0.767\%$ $L=20.197$		7.000	
盛土	0.04		0.05		0.16		0.18		0.01		0.03		0.04		0.09		0.10	
切土	0.04		0.05		0.16		0.18		0.01		0.03		0.04		0.09		0.10	
計画高	6.546		6.544		6.534		6.522		6.506		6.504		6.522		6.522		6.522	
地盤高	6.59		6.58		6.69		6.70		6.76		6.50		6.49		6.52		6.57	
追加距離	0.000		3.441		20.000		40.000		70.685		103.880		150.248		200.000		300.000	
単距離	0.000		3.441		16.369		20.000		10.685		15.943		10.248		9.752		10.733	
測点	NO.0		+3.441		NO.1		+3.441		+10.685		+3.441		+10.248		+9.752		+10.733	
曲線			$29^\circ-36'-57''$				$75^\circ-43'-01''$		$0^\circ-07'-03''$		$1^\circ-47'-11''$		$2^\circ-08'-40''$		$1^\circ-05'-14''$			
拡幅摺付図																		
片勾配摺付図																		

注) 地盤高はペーパーケーションによる。

図面番号	14	縮尺	1:100
事業名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本郷土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本郷土地区画整理事業 (5-11工区)		
種別	区画道路 6-47号横断面図 溝		
工事箇所	三原市本郷南四丁目		

NO. 0~NO. 5

区画道路 6-47号横断面図 S=1:100



注) 本計画の現況横断はペーパーロケーションであり
工事施工の際には高さを確認すること。

令和5年度

東本通土地地区画整理工事(5-11工区)

参 考 資 料

都市部土地地区画整理課

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 65 三原市(本郷) 00-05.11.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co ……コンクリート As ……アスファルト DT ……ダンプトラック BH ……バックホウ CC ……クローラクレーン TC ……トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代 04 道路改良工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
防護柵撤去工	1	式			Y1E011201 レベル3
防護柵撤去(ガードパイプ)	1	式			Y1E01120102 レベル4
防護柵設置工(Gp) パイプ撤去	20	m			SS000139 00
構造物取壊し工	20	m			単第0 -0001 表 Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【無筋Co】 低騒音低振動対策	1	式			Y1E01120601 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	87	m3			SDT00031 00
	87	m3			単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート構造物取壊し 【鉄筋Co】 低騒音低振動対策	4	m3			Y1E01120601 レベル4
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	4	m3			SDT00033 00 単第0 -0003 表
舗装版破碎 【As舗装版,舗装版15cm以下】 低騒音低振動対策	910	m2			Y1E01120603 レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	910	m2			SPK23040305 00 単第0 -0004 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【Co殻(無筋)】	87	m3			Y1E01121601 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし D1D区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)	87	m3			SPK23040152 00 単第0 -0005 表
殻処分 【Co殻無筋】	87	m3			Y1E01121602 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
Co殻処分費 (無筋)	205	t			F0000000002 00
殻運搬 【Co殻(鉄筋)】	4	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)	4	m3			SPK23040152 00 単第0 -0006 表
殻処分 【Co殻有筋】	4	m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
Co殻処分費 (有筋)	10	t			F0000000003 00
殻運搬 【As殻】	42	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離3.5km以下(1.5km超)	42	m3			SPK23040152 00 単第0 -0007 表
殻処分 【As殻】	42	m3			Y1E01121602レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
As殻処分費	99	t			#0041 F0000000004 00
道路土工	1	式			Y1E0101 レベル2
掘削工	1	式			Y1E010101 レベル3
掘削 【土砂,押土の有】 【障害の無,施工数量5,000m3未満】	470	m3			Y1E01010101 レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	470	m3			SPK23040001 00 単第0 -0008 表
土砂等運搬 【現場 処分場】	470	m3			Y1E01010102 レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離2.0km以下(1.0km超)	470	m3			SPK23040002 00 単第0 -0009 表
路体盛土工	1	式			Y1E010103 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路体(築堤)盛土 【施工幅員4.0m以上】	470	m3			Y1E01010301レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	470	m3			SPK23040004 00 単第0 -0010 表
土砂等運搬 【仮置場 現場】	450	m3			Y1E01010302レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.5km超)	450	m3			SPK23040002 00 単第0 -0011 表
積込(ルーズ) 【仮置場積込】	450	m3			Y1E01010305レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	450	m3			SPK23040007 00 単第0 -0012 表
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り 【土砂 上記以外(小規模)】	60	m3			Y1E01090102レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	60	m3			SPK23040015 00 単第0 -0013 表
埋戻し 【土砂】	30	m3			Y1E01090103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	30	m3			SPK23040020 00 単第0 -0014 表
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
プレキャストU型側溝 【落ち蓋式U型側溝】	89	m			Y1E01090301レベル4
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種 300A[300×300×2000]	89	m			SDT00013 00 単第0 -0015 表
側溝蓋 【落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種ふた】 Co蓋 グレーチング	170	枚			Y1E01090305レベル4
蓋版 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種ふた 300[412×95×500]	161	枚			SDT00017 00 単第0 -0016 表
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	9	枚			SDT00017 00 単第0 -0017 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝 【300×400×2000】	14	m			Y1E01090304レベル4
自由勾配側溝 300×400×2000	14	m			SDT00015 00 単第0 -0018 表
側溝蓋 【自由勾配側溝ふた】	27	枚			Y1E01090305レベル4
蓋版 自由勾配側溝ふた 300[400×95×500]	26	枚			SDT00017 00 単第0 -0019 表
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	1	枚			SDT00017 00 単第0 -0020 表
集水柵・マンホール工	1	式			Y1E010905 レベル3
現場打ち集水柵 【G1-B500-L600-H550】 【18-8-40BB】	1	箇所			Y1E01090502レベル4
現場打ち集水柵・街渠柵(本体) 18-8-40BB 0.40m3を超え0.43m3以下	1	箇所			SPK23040105 00 単第0 -0021 表
蓋 【柵蓋グレーチング】 細目 T-14 110°開閉	1	枚			Y1E01090508レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	1	枚			SDT00017 00 単第0 -0022 表
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
舗装準備工	1	式			Y1E020401 レベル3
不陸整正 【補足材無】	463	m2			Y1E02040101 レベル4
不陸整正 補足材料無し	463	m2			SPK23040231 00 単第0 -0023 表
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
上層路盤(車道・路肩部) 【RM-30仕上り厚100mm】	625	m2			Y1E02040403 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	625	m2			SPK23040234 00 単第0 -0024 表
表層(車道・路肩部) 【再生密粒度As(20), 舗装厚40mm, 平均幅員	1,088	m2			Y1E02040409 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚40mm	1,088	m2			SPK23040241 00 単第0 -0025 表
道路付属施設工	1	式			Y1G0107 レベル2
道路付属物工	1	式			Y1G010702 レベル3
車線分離標 【設置 着脱式(穿孔式)(3本脚)H650】	2	本			Y1G01070204 レベル4
車線分離標(可変式・着脱式)(穿孔式) 設置 着脱式(穿孔式)(3本脚) 高さ_650mm [規]10本未満	2	本			SS000093 00 単第0 -0026 表
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1E01152101 レベル4
交通誘導警備員B	66	人			R0369 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
土質試験費					YZZ06001001 レベル4
	1	式			
サウンディング 簡易動的コーン貫入試験 JGS1433	6	m			TH003318 00
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					

施工単価表

舗装版破碎

SPK23040305

単第0 -0004 表

アスファルト舗装版

障害無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 32.31%

労務構成比:

60.10%

材料構成比:

7.59%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

556.59000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735~850mm 破砕力550~980kN	23.02%		バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735~850mm 破砕力550~980kN		MTPC00051 MTPT00051
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.29%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
運転手(特殊)	26.80%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.59%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=2 F=1	アスファルト舗装版 騒音振動対策必要 積込作業有り		B=1 D=1 G=1	障害無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)	

施工単価表

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0005 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比:

42.40% 材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,244.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=25 運搬距離5.7km以下(3.3km超)		

施工単価表

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0006 表

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比:

42.40% 材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,542.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 E=1	Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し -(全ての費用)		B=1 D=25	機械積込 運搬距離5.7km以下(3.3km超)	

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 45.57% 労務構成比: 37.51%

SPK23040152

DID区間無し 運搬距離3.5km以下(1.5km超)

材料構成比: 16.92%

単第0 -0007 表

1

m3 当り

標準単価:

2,266.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.51%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	16.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) D=15 運搬距離3.5km以下(1.5km超)		

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し

SPK23040001

単第0 -0008 表

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 45.14% 労務構成比:

34.64%

材料構成比: 20.22%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

317.66000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	45.14%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	34.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	20.22%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0009 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離2.0km以下(1.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 46.25% 労務構成比:

38.07% 材料構成比: 15.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

775.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.07%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=6 距離2.0km以下(1.0km超)			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

路体(築堤)盛土
 施工幅員4.0m以上

SPK23040004

単第0 -0010 表

施工数量10,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 18.74% 労務構成比:

64.69% 材料構成比: 16.57%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

214.13000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	11.51%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.23%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	43.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0011 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離1.0km以下(0.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 46.25% 労務構成比:

38.07% 材料構成比: 15.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

665.05000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.07%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=4 距離1.0km以下(0.5km超)			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

積込(ルーズ)

SPK23040007

単第0 -0012 表

土砂

土量50,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 44.49%

労務構成比:

35.67%

材料構成比:

19.84%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

229.05000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	44.49%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3)		MTPC00153 MTPT00153
運転手(特殊)	35.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	19.84%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

床掘り

SPK23040015

単第0 -0013 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 20.81%

労務構成比: 71.39%

材料構成比: 7.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,046.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0027

埋戻し

SPK23040020

単第0 -0014 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.91%

労務構成比: 85.67%

材料構成比: 4.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,655.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.30%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.61%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

自由勾配側溝
300×400×2000

SDT00015

単第0 -0018 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*400*2000 参考質量399kg	0.500	本			
再生クラッシュラン 40~0mm	0.063	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.028	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=2 300×400×2000 F=1 - I=0.525 基礎砕石の設計数量(m3/10m) L=0.26 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		
J=1 18-8-40BB M=1 -					

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK23040105

単第0 -0021 表

18-8-40BB

0.40m3を超え0.43m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 1.02% 労務構成比:

86.69%

材料構成比:

12.29%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

56,830.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	0.88%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.09%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	34.20%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	26.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	11.45%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003

施工単価表

頁0 -0038

不陸整正
補足材料無し

SPK23040231

単第0 -0023 表

1

m2 当り

機械構成比: 24.18% 労務構成比: 67.12%

材料構成比: 8.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

118.19000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	11.79%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	9.34%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	3.05%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊)	42.41%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.70%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0024 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05% 労務構成比:

31.45% 材料構成比: 58.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.02%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.18%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	14.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0024 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05%

労務構成比:

31.45%

材料構成比:

58.50%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	54.88%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0042

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0025 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚40mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.63%

労務構成比:

10.57%

材料構成比:

87.80%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,536.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.12%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.74%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0025 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚40mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.63%

労務構成比: 10.57%

材料構成比: 87.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,536.2000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	79.45%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.66%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=40 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):40.000(mm)					

取壊し集計表(その他)

種 別	延長 (m・ヶ所)	コンクリート取壊し(無筋)		コンクリート取壊し(鉄筋)		石積取壊し		グレーチング蓋撤去		縞鋼板撤去		殻運搬処理(無筋)		殻運搬処理(鉄筋)		石材運搬処理		鋼材運搬処理	
		単位数 (m ³ /m)	全体数量 (m ³)	単位数 (m ³ /m)	全体数量 (m ³)	単位数 (m ³ /m)	全体数量 (m ³)	単位数 (m)	全体数量 (m)	単位数 (m・枚)	全体数量 (m・枚)	単位数 (t/m)	全体数量 (t)	単位数 (t/m)	全体数量 (t)	単位数 (t/m)	全体数量 (t)	単位数 (t/m)	全体数量 (t)
L型水路 取壊し	98.0			0.04	3.9									0.10	9.8				
擁壁-1 取壊し	145.0	0.30	43.5									0.71	103.0						
擁壁-2 取壊し	94.0	0.45	42.3									1.06	99.6						
縁石 取壊し	25.0	0.04	1.0									0.09	2.3						
合計			86.8		3.9								204.9		9.8				

構造物取壊し工(アスファルト)

別紙求積図参照

工区名	アスファルト取壊し (m ²)	殻運搬処理		備考
		A×t (m ³)	2.35t/m ³ (t)	
その他				
	192.6	9.6	22.6	t=0.05
	387.8	19.4	45.6	
計	580.4	29.0	68.2	t=0.05

構造物取壊し工(アスファルト)

取壊し・撤去平面図参照

工区名	アスファルト取壊し (m ²)	殻運搬処理		備考
		A×t (m ³)	2.35t/m ³ (t)	
その他				
62街区	210.0	8.4	19.7	t=0.04
70街区	120.0	4.8	11.3	
計	330.0	13.2	31.0	t=0.04

土量計算全体集計表(1)その他

項 目		掘 削				盛 土		床堀		埋戻	計	表土 (耕土)
		土砂	軟岩 I	軟岩 II	中硬岩	路床	路体	土砂	軟岩 I	C,D		
		0.90	1.15	1.20	1.25	1.00	1.00	0.90	1.15	1.00		
道路土工	その他											
街区土工	その他						-472.8				-472.8	472.8
構造物土工												
	その他(排水工)							55.7		-30.5	25.2	
	計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-472.8	55.7	0.0	-30.5	-447.6	472.8
	変化率考慮後	0.0	0.0			0.0	-472.8	50.1	0.0	-30.5	-453.2	

50.1

-503.3 ↑不足土

※不足土は場内の仮置土を使用する。

街区土工集計表

街区番号	土 量				
	切土量	盛土量	化粧土	盛土量計	表土すき取り
	(m ³)	(m ³)	(m ³)	(m ³)	(m ³)
62街区		322.8		322.8	322.8
70街区		150.0		150.0	150.0
小計		472.8		472.8	472.8
合計		472.8		472.8	472.8

62街区 土量計算書(地均計算)

ブロック	現況面積		現況地盤高	計算現況地盤高	計画地盤高		計算計画地盤高	土量		表土改良 t=0.3m	表土すきとり t=0.3m	表土工 t=0.3m	化粧土 t=0.3m
	道、宅地	農地			造成地	農地		切土量	盛土量				
	A(m ²)	A(m ²)	GL (m)	GL' (m)	FH (m)	FH (m)	FH' (m)	(m ³)	(m ³)	(m ²)	(m ³)	(m ³)	(m ³)
62街区		7.6	6.15	5.95	6.15	6.15	6.15		1.5		1.5		
62街区		54.6	6.15	5.95	6.15	6.15	6.15		10.9		10.9		
62街区		115.6	6.15	5.95	6.15	6.15	6.15		23.1		23.1		
62街区		1236.7	6.15	5.95	6.15	6.15	6.15		247.3		247.3		
		200.0	6.15	5.95	6.15	6.15	6.15		40.0		40.0		
小計		1614.5							322.8		322.8		
合計		1614.5							322.8		322.8		

62街区 土量計算書(地均計算)

ブロック	現況面積		現況地盤高	計算現況地盤高	計画地盤高		計算計画地盤高	土 量		表土改良 t=0.3m (m ²)	表土すきとり t=0.3m (m ³)	表土工 t=0.3m (m ³)	化粧土 t=0.3m (m ³)
	道、宅地	農地			造成地	農地		切土量 (m ³)	盛土量 (m ³)				
	A(m ²)	A(m ²)	GL (m)	GL' (m)	FH (m)	FH' (m)							
70街区		750.0	6.65	6.45	6.65		6.65		150.0		150.0		
小計		750.0							150.0		150.0		
合計		750.0							150.0		150.0		

作業土工(その他)

構造物土工集計表

種 別	床掘 (土砂)			埋戻 (C)			埋戻 (D)			基面整正		
	単位当数量	数 量	計	単位当数量	数 量	計	単位当数量	数 量	計	単位当数量	数 量	計
道路側溝 PU3 車道用 B300-H300	0.47	89.3	42.0				0.26	89.3	23.2	0.56	89.3	50.0
自由勾配側溝	0.77	14.0	10.8				0.37	14.0	5.1	0.70	14.0	9.8
集水枡 G1 B500-L600-H550	2.9	1	2.9				2.2	1	2.2	1.1	1	1.1
計			55.7						30.5			60.9

数 量 計 算 書

自由勾配側溝②-B300

(車道用)

(10.0m) 当り

種 別	規 格	算 式	単 位	数 量	備 考
床 掘	土砂	$1.1 \times 0.70 \times 10.0$	m ³	7.7	構造図参照 床掘深=0.57-0.14=0.43
埋 戻	D	$7.7 - (0.7 \times 0.075 + 0.6 \times 0.05 + 0.5 \times 0.645) \times 10.0$	〃	3.7	
基 面 整 正		0.70×10.0	m ²	7.0	
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.60 \times 0.05 \times 10.0$	m ³	0.30	
基礎砕石	RC-40 t=7.5cm	0.70×10.0	m ²	7.0	
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$(0.095 + 0.075) \times 10.0 \times 1/2 \times 0.30$	m ³	0.26	
自由勾配側溝	B300-H500 車道用		m	10.0	
コンクリート蓋	300車道用	$10.0/2.0=5\text{本}$ 、 $(5-1)/0.5$	枚	8	
グレーチング蓋	車道用 T-14 細目 すべり止騒音防止ゴム	300用 L=1000	枚	1	

数量計算書

舗装面積(その他)

1式当り

種 別	規 格	算 式	単 位	数 量	備 考	
アスファルト車道舗装工						
区 画 道 路	W=6.0m	舗装計画平面図より				
区画道路6-22号線	表層 t=4cm		m2	360.0		
合 計			m2	360.0		
不陸整正工						
区 画 道 路	W=6.0m	舗装計画平面図より				
区画道路6-22号線	不陸整正		m2	360.0		
合 計			m2	360.0		

数 量 計 算 書

舗装面積(その他)

1式当り

数 量 計 算 書

舗装面積(その他)

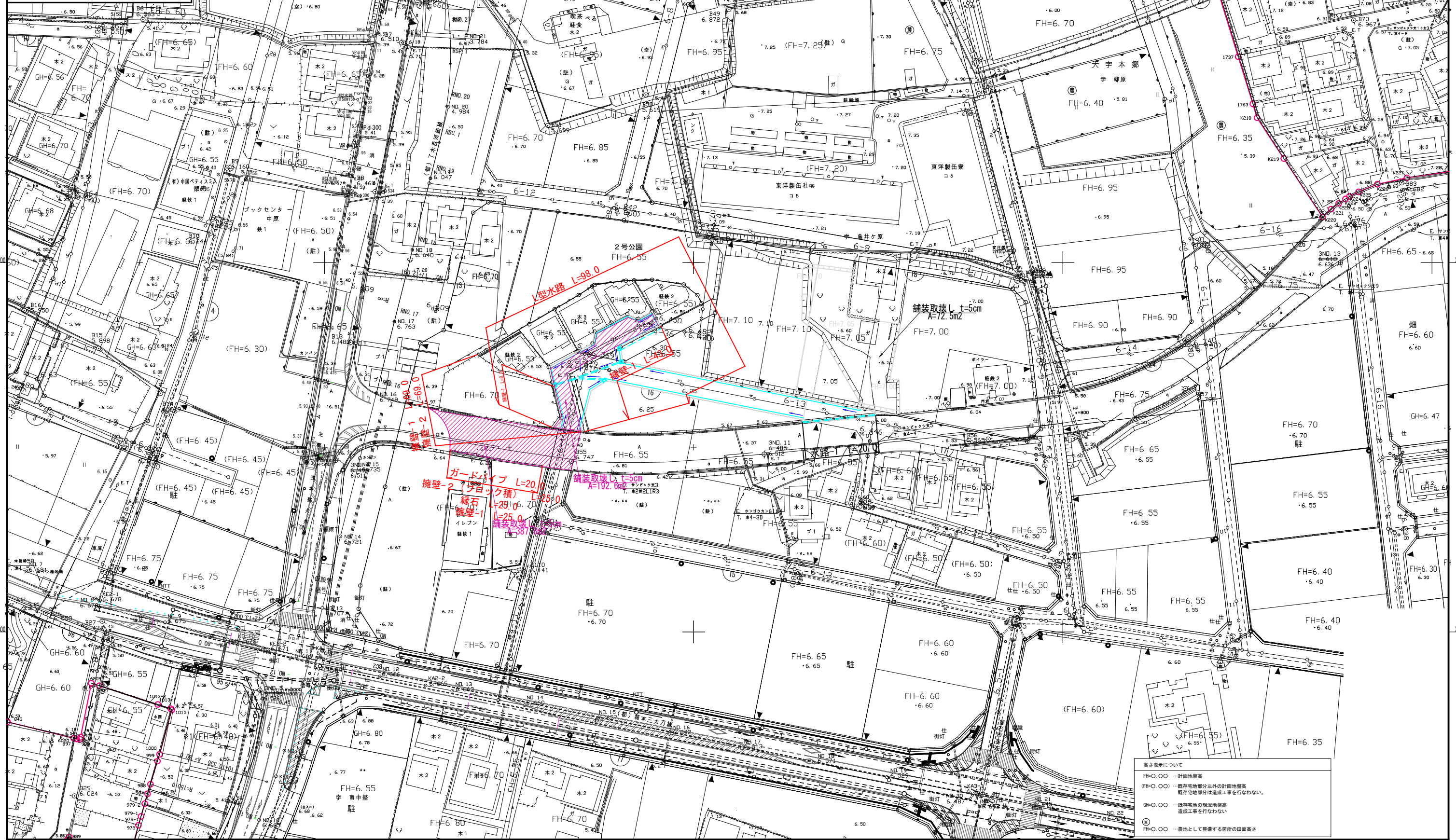
1式当り

種 別	規 格	算 式	単 位	数 量	備 考	
アスファルト車道舗装工						
区 画 道 路	W=6.0m	舗装計画平面図より				
区画道路6-47号線	表層 t=4cm		m2	103.0		
合 計			m2	103.0		
不陸整正工						
区 画 道 路	W=6.0m	舗装計画平面図より				
区画道路6-47号線	不陸整正		m2	103.0		
合 計			m2	103.0		

図面番号	参考図1	縮尺	1:500
事業名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本郷土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本郷土地区画整理工事 (5-11工区)		
種別	取壊し・撤去平面図	番号	
工事箇所	三原市本郷南三丁目・四丁目		

三原市

取壊し・撤去平面図

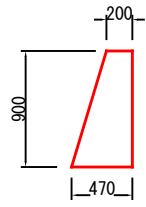


高さ表示について
 FH=〇.〇〇 … 計画地盤高
 (FH=〇.〇〇) … 既存宅地部分以外の計画地盤高
 既存宅地部分は造成工を行わない。
 GH=〇.〇〇 … 既存宅地の現況地盤高
 造成工を行わない
 〇 … 農地として整備する箇所の田面高さ

図面番号	参考図2	縮尺	図示
事業名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本通土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本通土地区画整理事業 (5-11工区)		
種別	取壊し・撤去図	番号	
工事箇所	三原市本郷南三丁目・四丁目		
三原市			

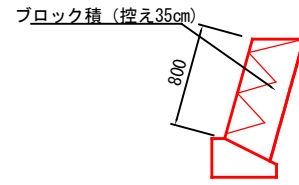
取壊し・撤去図

擁壁-1



無筋コンクリート
A=0.30m²

擁壁-2
S=1:30



無筋コンクリート
A=0.45m²

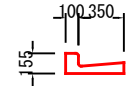
縁石

S=1:30



無筋コンクリート
A=0.05m²

L型水路

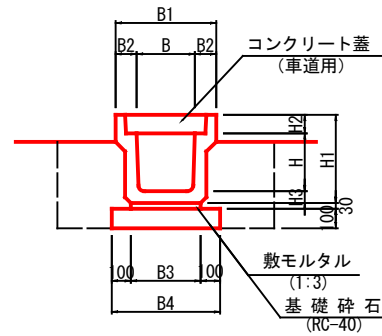


鉄筋コンクリート
A=0.04m²

図面番号	参考図3	縮尺	図示
事業名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本通土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本通土地区画整理事業 (5-11工区)		
種別	雨水排水構造図	番	号
工事箇所	三原市本郷南三丁目・四丁目		
三原市			

雨水排水構造図

PU3
(車道用) S=1:20

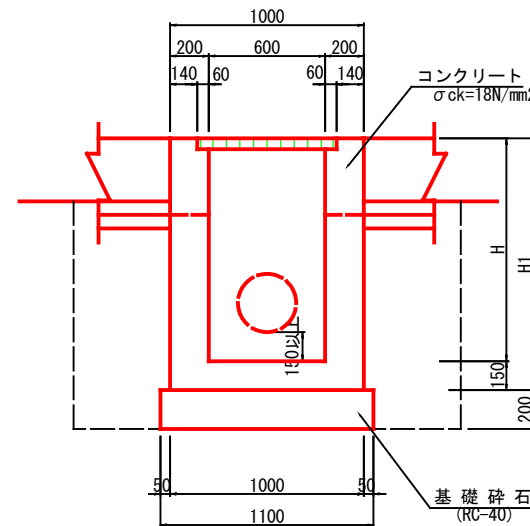
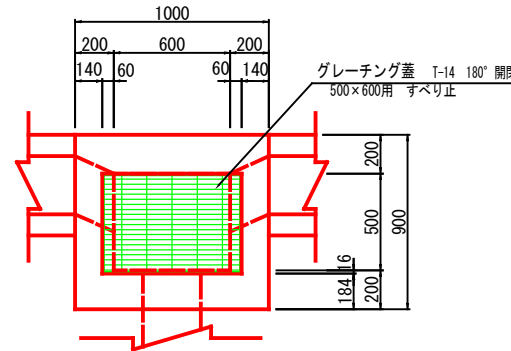


※ グレーチング蓋はT-14、細目、すべり止、騒音防止ゴム付を使用し1.0mに1ヶ所設置する。

寸法表

種別	B	B1	B2	B3	B4	H	H1	H2	H3
B300-H300	300	520	110	360	560	300	465	95	70
B300-H400	300	520	110	330	530	400	565	95	70
B300-H500	300	520	110	340	540	500	675	95	80
B400-H400	400	630	115	430	630	400	580	110	70
B400-H500	400	630	115	440	640	500	690	110	80

G1-B500-L600
S=1:20

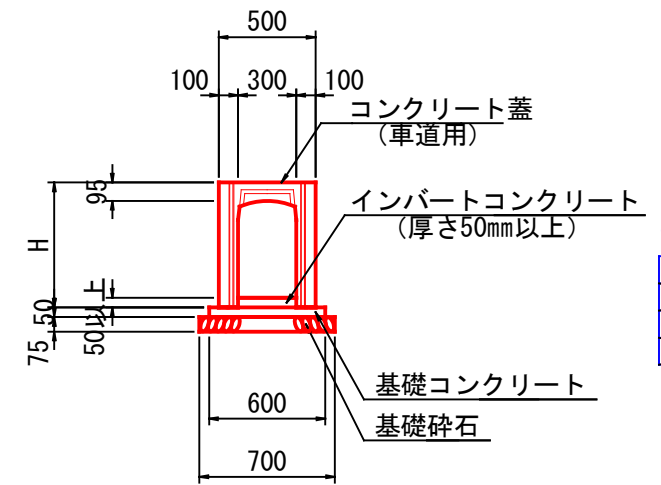


※ 床掘深が1.0m未満は直、1.0m以上は1:0.5で床掘を行うこと。

寸法表

樹高	H1
H=550	700
H=1150	1300

自由勾配側溝B300
(車道用) S=1:20



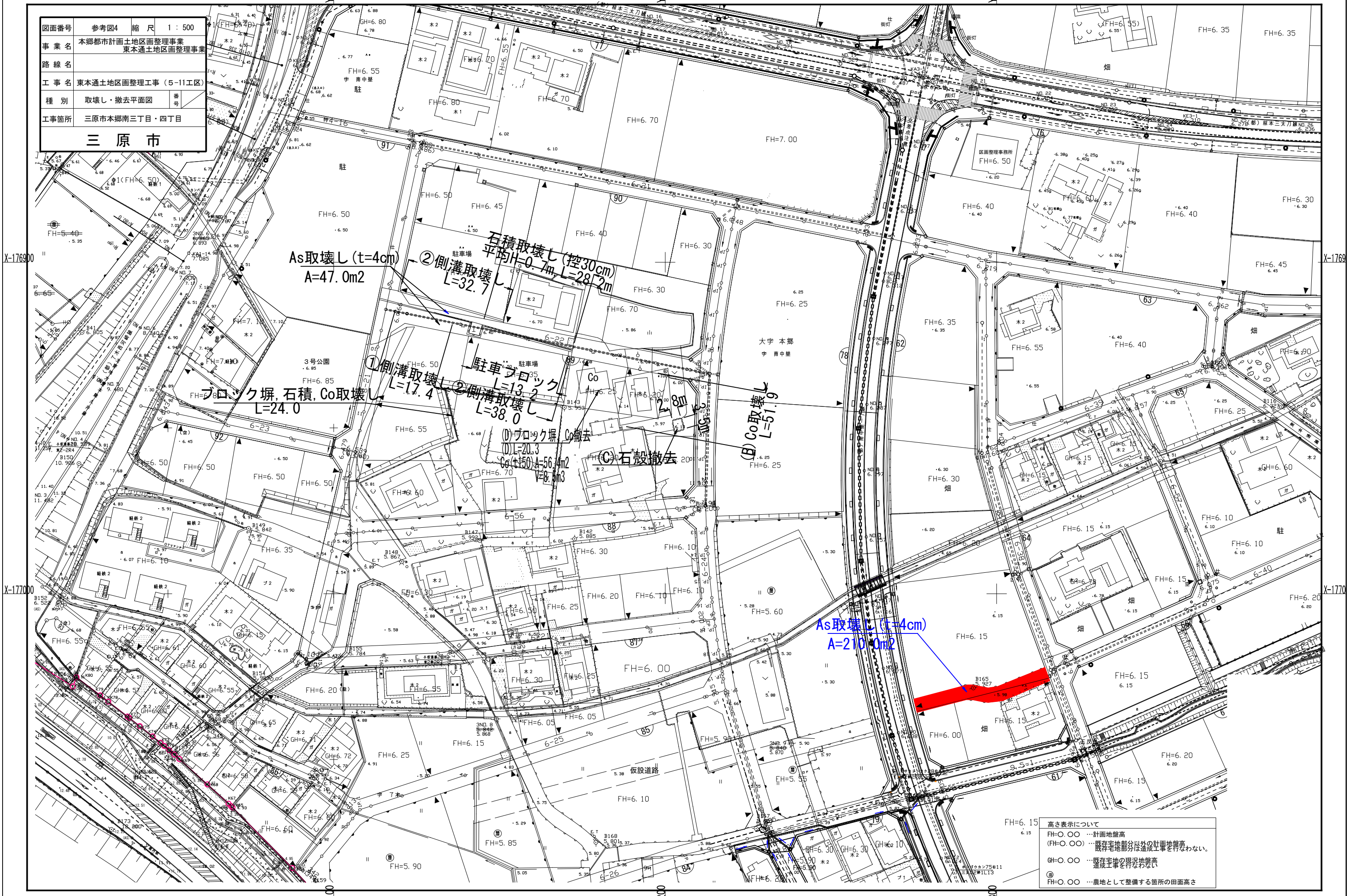
寸法表

種別	H
300×300	445
300×500	645
300×600	745

※ グレーチング蓋はT-14、細目、すべり止、騒音防止ゴム付を使用し1.0mに1ヶ所設置する。

※ プレキャスト製品は参考図とする。

図面番号	参考図4	縮尺	1 : 500
事業名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本通土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本通土地区画整理事業 (5-11工区)		
種別	取壊し・撤去平面図	番号	
工事箇所	三原市本郷南三丁目・四丁目		
三原市			



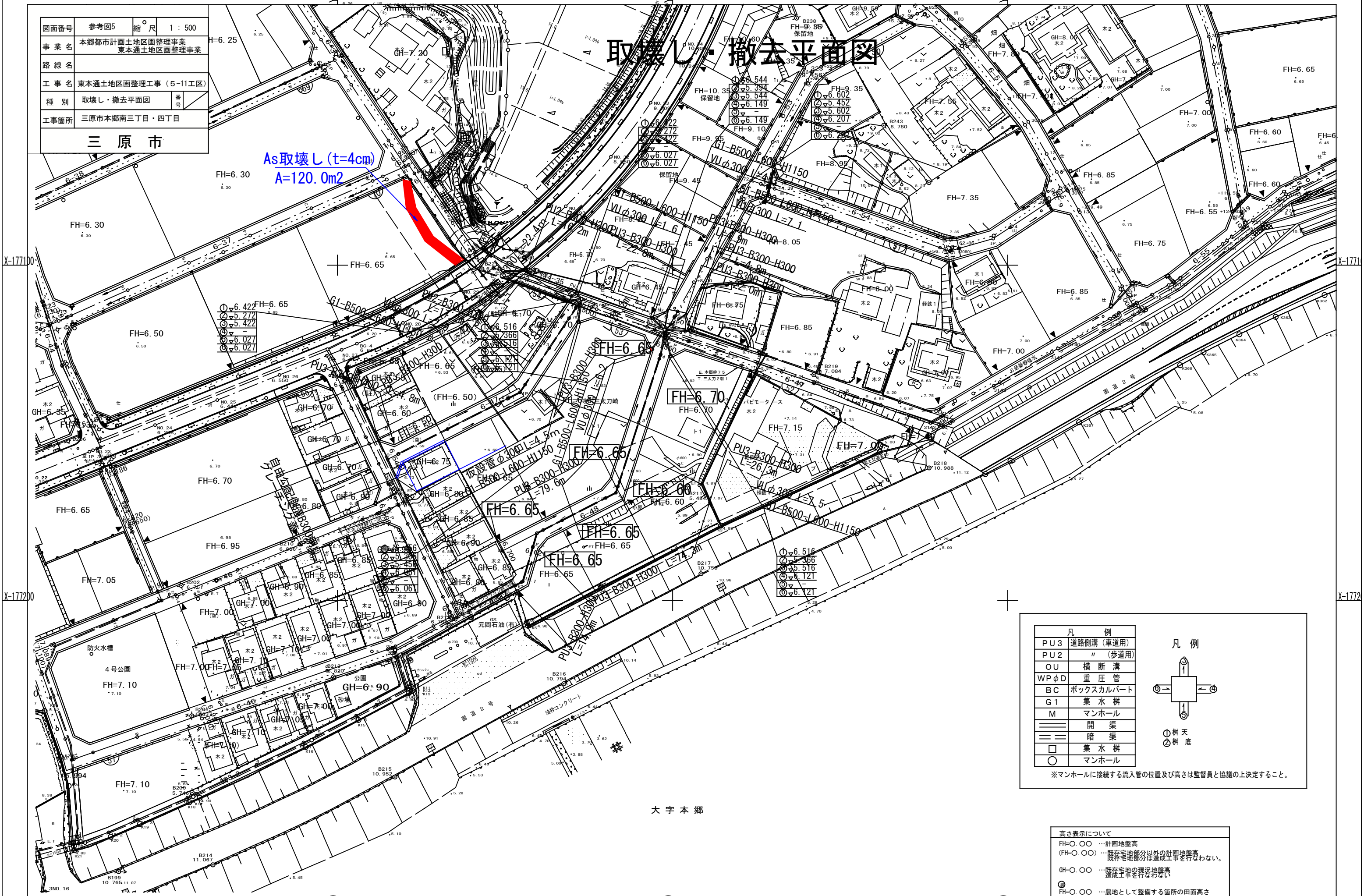
高さ表示について
 FH=0.00 …計画地盤高
 (FH=0.00) …既存宅地部分以外の計画地盤高
 …既存宅地部分は造成工事を行わない。
 GH=0.00 …既存宅地の現況地盤高
 …造成工事を行わない
 FH=0.00 …農地として整備する箇所の田面高さ

図面番号	参考図5	縮尺	1 : 500
事業名	本郷都市計画地区画整理事業 東本郷土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本郷土地区画整理工事 (5-11工区)		
種別	取壊し・撤去平面図	番号	
工事箇所	三原市本郷南三丁目・四丁目		

三原市

取壊し・撤去平面図

As取壊し (t=4cm)
A=120.0m²



凡例		凡例	
PU3	道路側溝 (車道用)	 	① 樹天 ② 樹底
PU2	" (歩道用)		
OU	横断溝		
WPφD	重圧管		
BC	ボックスカルバート		
G1	集水樹		
M	マンホール		
—	開渠		
—	暗渠		
□	集水樹		
○	マンホール		

※マンホールに接続する流入管の位置及び高さは監督員と協議の上決定すること。

高さ表示について	
FH=0.00	…計画地盤高
(FH=0.00)	…既存宅地部分以外の計画地盤高 既存宅地部分は造成工事を行わない。
GH=0.00	…既存宅地の現況地盤高 造成工事を行わない
① FH=0.00	…農地として整備する箇所の田面高さ

大字本郷

位置図

施工箇所



東本通土地地区画整理工事(5-11工区)